

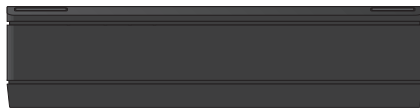
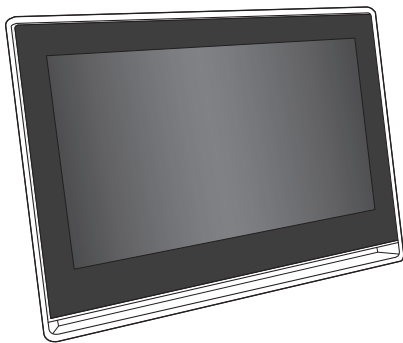
取扱説明書 基本ガイド

HDD レコーダー付ポータブル
地上・BS・110 度 CS デジタル
テレビ

品番 UN-JL15T3
UN-JL10T3

プライベート・ピエラ

VIERA



安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。
(7～13ページ)

準備

接続と設定は、19～23 ページを
お読みください。



基本操作 ▶ 

テレビと接続する ▶ 

ネットワークの接続 / 設定 ▶ 

必要なとき ▶ 

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の詳しい操作説明について

本書は接続と設定およびモニターの基本的な操作説明をしています。
モニターの詳しい操作説明およびレコーダーをテレビに接続して操作する
方法は、内蔵の「取扱説明書」(→ 3)をご覧ください。

保証書別添付

特長

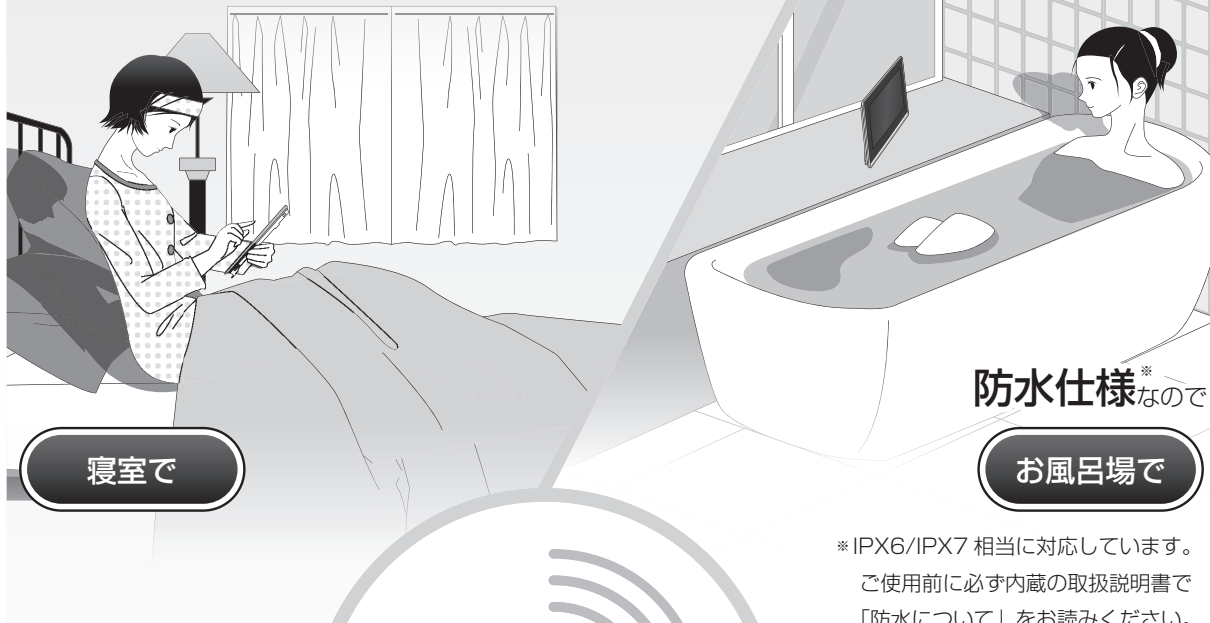
モニターを使って

ワイヤレスで見たい番組が楽しめる



「録る」・「見る」などレコーダーの基本操作を楽しめます

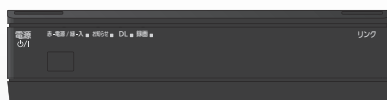
使用する場所の電波状況によっては、映像が乱れたり、安定しない場合があります。



寝室で

お風呂場で

防水仕様^{*}なので



モニターをご使用になるには、レコーダーの設置と無線接続が必要です。

^{*} IPX6/IPX7 相当に対応しています。

ご使用前に必ず内蔵の取扱説明書で「防水について」をお読みください。

洗えるモニター

食器用の中性洗剤^{*}で洗うことができます。キッチンでご使用の際、油污れなど水だけでは落ちにくい汚れを落とすことができます。

^{*}市販の食器用洗剤（中性）を薄めて、手洗い、または柔らかい布のようなもので洗ってください。

モニター画面でレコーダーを操作することができます

具体的な操作方法については、44 ページまたは、内蔵の取扱説明書をご覧ください。（→3）

本機の詳しい操作説明などの情報は 内蔵の取扱説明書

モニターから内蔵の取扱説明書をご覧ください。



以下の操作で表示できます。

- ①「ホーム」をタッチする
 - 表示がない場合は、画面に触れると表示します。
- ②「設定する」をタッチする
- ③「取扱説明書」をタッチする

連携機器情報などの詳しい情報は 当社ホームページ

お持ちのパソコンからご覧ください。

ブラウザのアドレスバーに

<http://panasonic.jp/support/> と入力



モニターやレコーダーを使用していただくための、サポート情報を掲載しています。

- 接続機器に合わせた“接続方法”や“基本の使い方”がわかる「**使い方ナビゲーション**」「**つなぎ方ナビゲーション**」
- 連携できる機器品番情報などを確認できる「**動作確認情報一覧**」
- 困ったときや、用語を調べたいときの「**よくあるご質問**」など

ホームページの内容は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

Panasonic
**Smart
App**

パナソニックスマートアプリについて

パナソニック商品を、スマートフォンで楽しく快適に使うための統合アプリです。

- このアプリを使うと簡単にご愛用者登録ができます。
- 機器操作、デモラ/ミモラのサービスなども簡単に使えます。

パナソニックスマートアプリのダウンロード方法や使い方はこちら

<http://panasonic.jp/pss/ap/>



特長.....	2
付属品.....	6
各部の働き.....	14
• モニター.....	14
• レコーダー前面.....	15
• レコーダー背面.....	15
設置に関するお知らせ.....	16

準備

接続と設定を行ってください.....	19
モニターを設置する.....	24
• 壁に固定して使用するとき.....	24
充電する・電源を入れる.....	26
• 充電する.....	26
• 電源を入れる / 切る.....	26

基本操作

モニター画面の操作について.....	27
コントロールバーを利用する.....	28
• コントロールバーの表示について.....	28
テレビを見る.....	29
• 視聴中の操作.....	29
放送中の番組を録画する.....	30
• 録画中の操作.....	30
予約録画する.....	31
• 予約内容の確認・取り消し.....	31
• ニュースや天気予報を 自動で予約録画する.....	32
録画した番組を再生する / 消去する.....	33
• 再生中の操作.....	33
• 番組を消去する.....	33
Web ブラウザを使う.....	34
お部屋ジャンプリンクを利用して 他の機器の録画番組を再生する.....	36
設定する.....	37

テレビと接続する

テレビと接続する.....	38
• miniB-CAS (ミニビーカス) カードを 挿入する.....	38
• テレビやアンテナと接続する.....	39
• アンテナ端子が別々の場合.....	40
• アンテナ端子がひとつの場合.....	41
• アンプと接続する.....	42
• 電源コードと接続する.....	43
テレビで楽しむ.....	44
• レコーダーの操作について.....	44
• モニターで視聴中や再生中の番組を テレビに映す.....	45

ネットワークの接続 / 設定

ネットワークの接続をする.....	46
• モニターで利用.....	46
• レコーダーで利用.....	46
ネットワークの設定をする.....	48

必要なとき

モニターの廃棄について.....	49
こんな表示が出たら.....	50
• レコーダー.....	50
• モニター.....	51
故障かな! ?.....	52
• モニター.....	53
• ネットワーク.....	53
著作権など.....	54
保証とアフターサービス (よくお読みください).....	56
さくいん.....	58

設置について

- アンプなどの熱源となるものの上に置かない。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しない。
- レコーダーは、「つゆつき」が起りにくい場所に設置する。
- 不安定な場所に設置しない。
- 重いものを上に載せない。
- レコーダーは縦に置かない。
- モニターの液晶画面を下にして置かない。
(液晶画面の表面に傷がつく原因になります)

タバコの煙や、超音波式加湿器から噴霧された水分も故障の原因になりますのでお気をつけください。



つゆつきについて

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
 - ・急激な温度変化が起きたとき(暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど)
 - ・湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
 - ・梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで(約 2 ~ 3 時間)、電源を切ったまま放置してください。

温度上昇について

- レコーダーとモニターを使用中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。
- レコーダーの移動やお手入れなどをするときは、電源を切って電源コードを抜いて3分以上待ってください。
- 温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

廃棄するとき

49 ページをご覧ください。

インターネットの閲覧制限機能について

モニターには、インターネットを見る際に、お子様などに見せたくないホームページやブログなどを見ることを制限するための機能が組み込まれています。詳しくは 34 ページをご覧ください。

番組の消去について

番組の消去機能は、一度実行すると元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。

操作を受け付けなくなったときは…

モニター



[電源 On/Off] を
3秒以上押す

電源が切れます。

- それでも切れないときはリセットボタン(→14)を押してください。

[電源 On/Off] を
3秒以上押す



レコーダー

故障かな!? と思った場合 →52

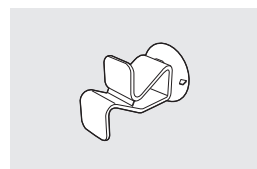
本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを (→○○) で示しています。
- ハードディスクレコーダーを「レコーダー」と記載しています。
- 本書におけるモニターおよび画面のイラストは、UN-JL10T3 のものです。
- UN-JL15T3 と UN-JL10T3 でモニターの説明が異なる場合は、**UN-JD15T3** **UN-JD10T3** の表記で示しています。

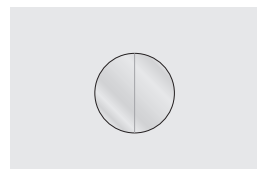
付属品

	モニター UN-JD15T3 (UN-JL15T3のモニター) UN-JD10T3 (UN-JL10T3のモニター)
	HDD レコーダー UN-JS130 (本書ではレコーダーと 記載しています)

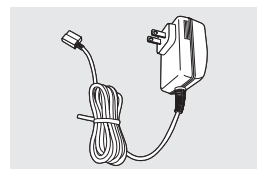
モニター用



吸盤ホルダー (1 個)
RFA3603

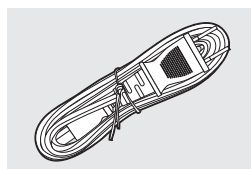


**吸盤ホルダー用取付シート
(1 個)**
RFE0282



**マグネットタッチ式
AC アダプター (1 個)**
RFEA232J

レコーダー用



電源コード (1 本)
K2CA2YY00269



miniB-CAS カード (1 枚)
●台紙に貼り付けてあります。
●本カードの紛失時は
(→19)

- 電源コードキャップ*および包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
※付属の電源コードによって、電源コードキャップがないものがあります。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- イラストと実物の形状は異なっている場合があります。
- 付属品の品番は、2014 年 3 月現在のものです。変更されることがあります。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニックストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト

 **Panasonic Store**

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

安全上のご注意

危険

次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した充電式電池に適用されます。

モニター専用の充電式電池です この機器以外に使用しない



取り出した充電式電池は充電しないでください。

- 火への投入、加熱をしない
- くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない
- ⊕ と ⊖ を金属などで接触させない
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない
- 電子レンジやオーブンなどで加熱しない
- 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない
- 水中への投入をしない

発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 危険

次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した充電式電池に適用されます。

充電式電池の液がもれたときは、素手でさわらない



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグ
を抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なおいや音がある
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- モニター、レコーダー、ACアダプターに変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

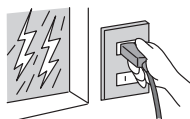
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、レコーダーやモニター、電源プラグ、アンテナ線に触れない

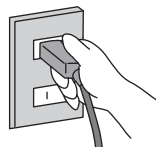


接触禁止

感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

ACアダプターおよび電源コードのコード部や電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)



傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

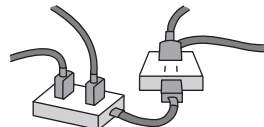
レコーダーの分解、改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使用かたや、交流100 V以外での使用はしない



たとえ配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- モニターは防水仕様のため、水のかかるところでもお使いいただけますが、端子ふたを確実に閉めてください。
- レコーダーの上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

miniB-CASカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

モニターは充電式電池を内蔵しています



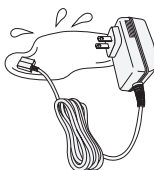
- 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
- 電子レンジやオーブンなどで加熱しない
- 分解・改造しない(製品廃棄時を除く)

発熱・発火・破裂の原因になります。

水場(浴室や台所など)でACアダプターを使わない



水がかかると感電の原因になります。



 警告

モニターは可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない



火災や爆発の原因になります。

- 粉じんの発生する場所でも使わないでください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

モニターは電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない



モニターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。

※血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

心臓ペースメーカーを装着している方はレコーダーやモニターを装着部から22 cm以上離す



レコーダーやモニターからの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない



レコーダーやモニターからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない



レコーダーやモニターからの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

次の安全上のご注意は、製品廃棄時(充電式電池取り出し時)に適用されます。

取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない

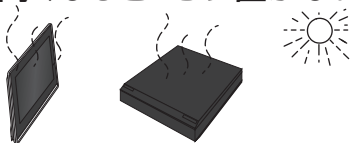


誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- 特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。モニターやACアダプターなどを絶対に放置しないでください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

放熱を妨げない



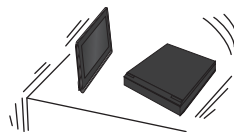
内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- レコーダー後面の内部冷却用ファンや側面と底面の吸気孔をふさがないでください。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

不安定な場所に置かない



- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

- また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。
- 壁に固定して使用する時は、吸盤ホルダーでモニターを固定してお使いください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

重い物を上に載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない



- 強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

機器のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

⚠ 注意

レコーダーは油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

モニターは台所などで高温の蒸気の当たるところ、油煙やほこりの多いところに放置しない



高温の蒸気で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

また、端子などに油煙やほこりがたまり、故障の原因になります。

歩行中はモニターで映像などを見ない



物にぶつかったり、つまずいたりして、けがの原因になることがあります。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる



音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

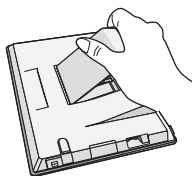
● 音量は少しずつ上げてご使用ください。

モニターのスタンドをつかんで持ち上げたり、運んだりしない



落下すると、けがの原因になることがあります。

● また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

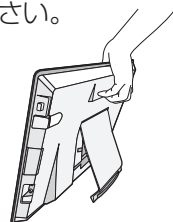


モニターの取っ手を片手でつかんで持ち上げたり、運んだりしない



落下すると、けがの原因になることがあります。

● また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。



モニターやACアダプターに磁気の影響を受けやすいものを近づけない



モニターやACアダプターの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

また、磁気の影響を受けるのでテレビやパソコン等の近くに置かないでください。

⚠ 注意

長期間使わないときや、外装ケースのお手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

指定のACアダプターを使う



指定以外のACアダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

ACアダプターのDCプラグをなめない



感電のおそれがあります。
● 特にお子様にはご注意ください。

スタンドは開ききって設置する



開ききらないで設置すると、倒れたり落下し、けがの原因になることがあります。また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

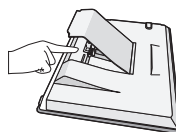
モニターを設置するときや移動させるときは、モニターとスタンドの間に指をはさまないように注意する



指はさみ注意

けがの原因になることがあります。

● 特にお子様にはご注意ください。



タッチパネルが割れた場合は、ガラスの飛散に注意する



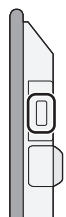
誤って割れた破損部に触れるとけがの原因となります。

各部の働き

モニター

リモコン受信部

受信範囲… 正面：約 4 m 以内
左右：各約 30°
上下：各約 20°



電源 〇/I

電源を切 / 入する



タッチパネル

静電容量方式のタッチパネルです。

ランプ

以下の場合に点灯・点滅します。

(緑で) 点滅 : 電源「入」時
●その後、消灯します。

(赤で) 点灯 : 充電中

(赤で) ゆっくり点滅 : 電池残量不足時

(赤で) 速く点滅 : エラー発生時

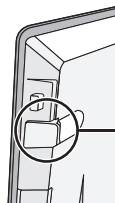
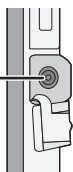
●「こんな表示が出たら」(→51)

リセットボタン

電源の切 / 入ができないなどモニターが正常に動作しないときなどに、伸ばしたクリップなどを差し込んで、押してください。

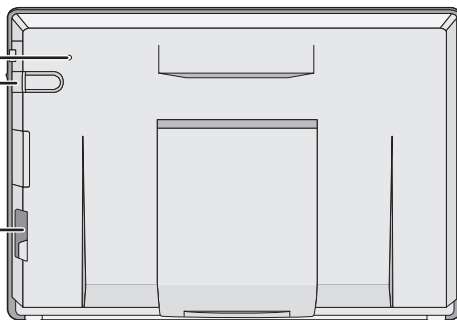
ふたを開けたとき

ヘッドホン／イヤホン端子
Ø3.5 mm ステレオ
ミニジャック



くぼみ部に爪をかけて
開いてください。

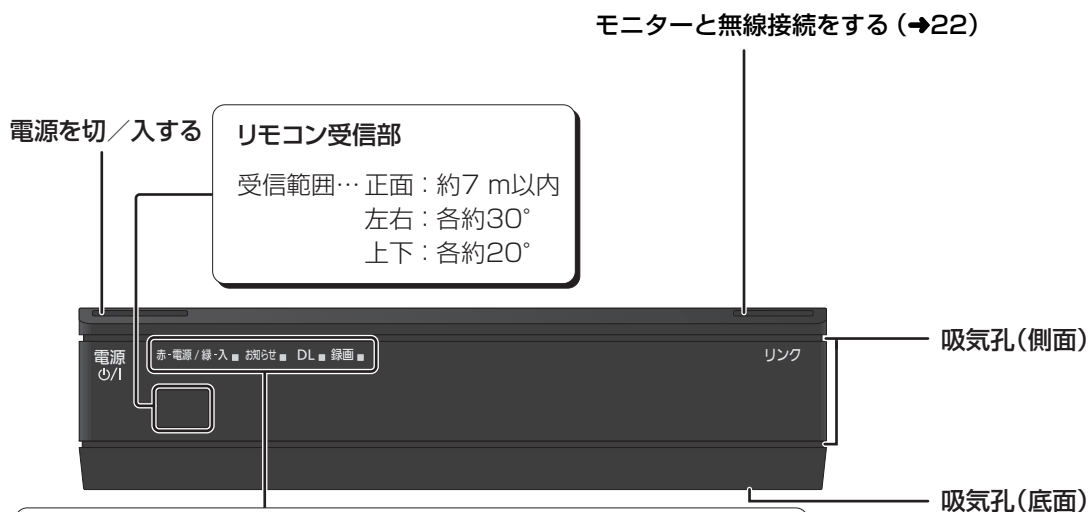
DC IN
端子



スピーカー (音孔)

スピーカー (音孔)

レコーダー前面



ランプ

以下の場合に点灯・点滅します。

電源ランプ：電源「切」状態で赤、電源「入」状態で緑に点灯

お知らせ：エラー発生時

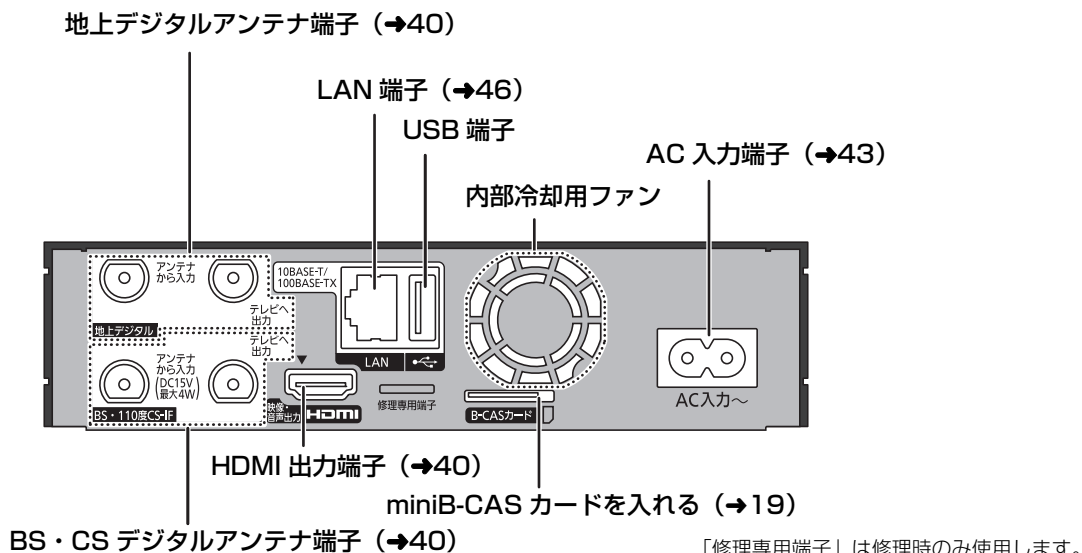
- 「こんな表示が出たら」(→50)

DL：ソフトウェアの更新中

録画：録画中

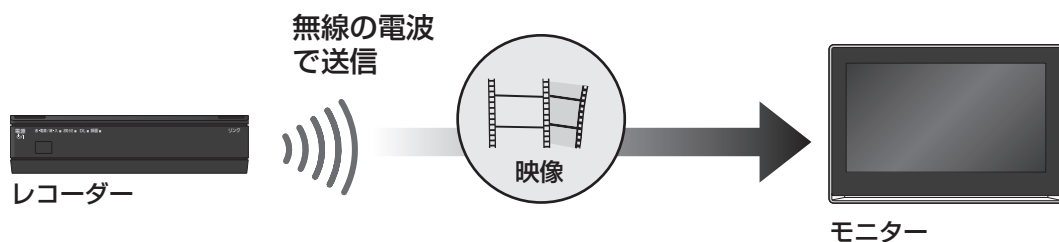
- 予約録画が始まる前の約3分間や録画ができない状態のときは点滅します。

レコーダー背面



設置に関するお知らせ

本製品は、レコーダーからの映像をモニターに送信するために、無線の電波を使用しています。



電波は、直線で届く場合と壁などの障害物で反射されて届く場合があります、レコーダーからモニターの間に何も障害物がないときは、直線見通しで約 35 m まで電波が届きます。

ただし、住宅などで使用する場合、壁や天井などの障害物で反射の影響を受けるため、電波の届く範囲は変動し、届きにくくなります。

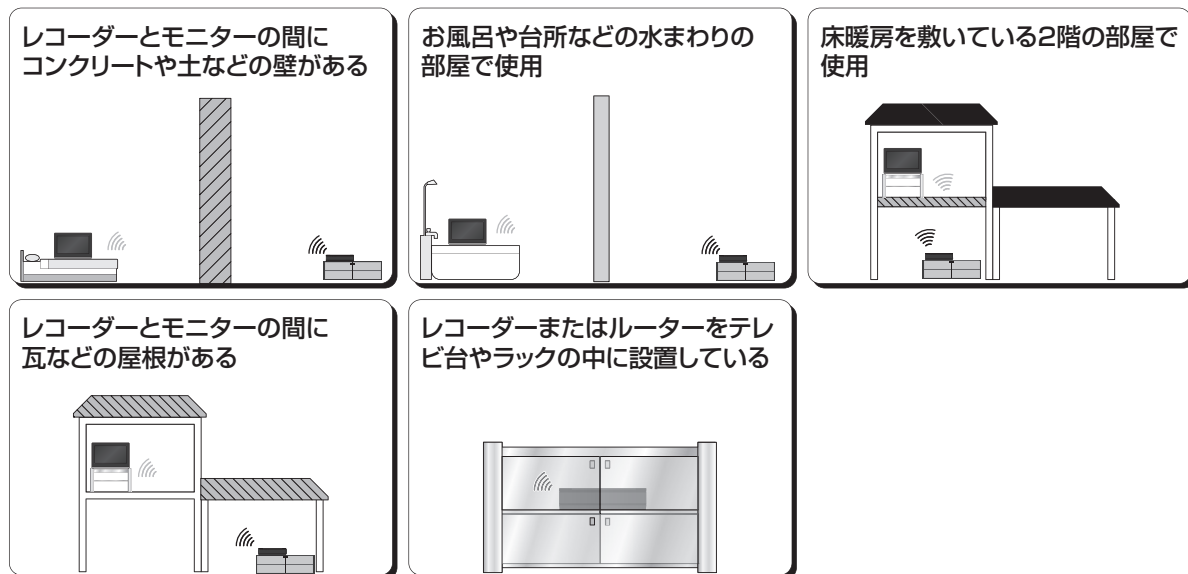
パソコンでのホームページ閲覧などと比較すると、映像の送信は情報量が多くなるため、電波が届きにくくなると、映像が途切れたり、停止しやすくなります。

どんな場合に電波が届きにくい？

レコーダーとモニターの直線上に、以下のような障害物があると電波は届きにくくなります。

- 金属（鉄筋コンクリート、金属製家具など）
- 水
- 人

住宅でご使用になる場合は、以下のようなときに電波が届きにくくなります。



電波の受信状態を確認するには

「ネットワーク / 無線状態」の画面 (→37) で「電波状態 (受信レベル)」のインジケーターが4つ以上 (受信レベル 30 以上) 点灯していることが、安定した受信状態の目安です。

- テレビ視聴中や再生中は「無線電波状態」(→29、33) から受信レベルの確認ができます。

電波が届きやすくするには

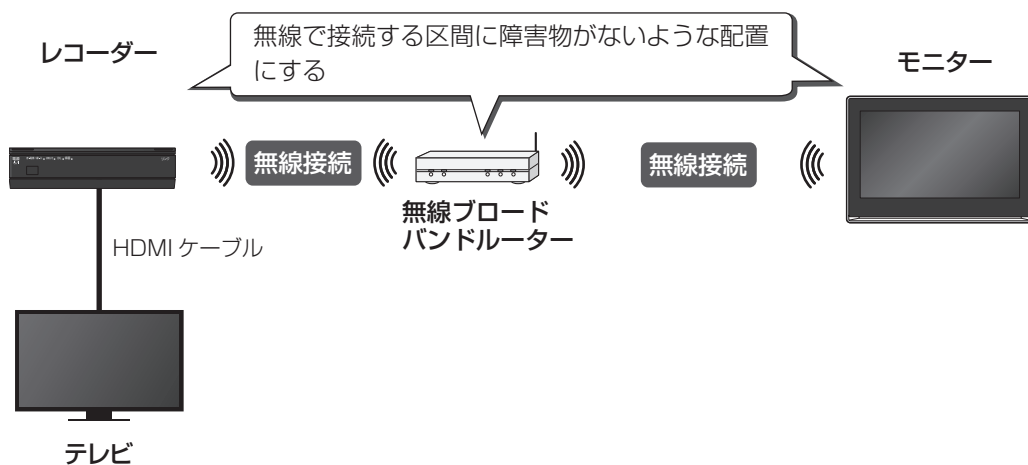
① レコーダーやモニターの設置場所を変更してみる

- 電波が届きにくくなる障害物がないように設置してください。
- レコーダーとモニターの距離が近くなるように設置してください。

② 無線ブロードバンドルーターを使って接続してみる (→47)

以下のように、無線ブロードバンドルーターを使って、無線で接続する箇所に障害物がないように設置すると電波が届きやすくなります。

設置例



- 802.11n (2.4 GHz/5 GHz 同時使用可) の無線ブロードバンドルーターをお選びください。5 GHz での使用をお勧めします。
- 動作確認済みの無線ブロードバンドルーターについては、下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/>

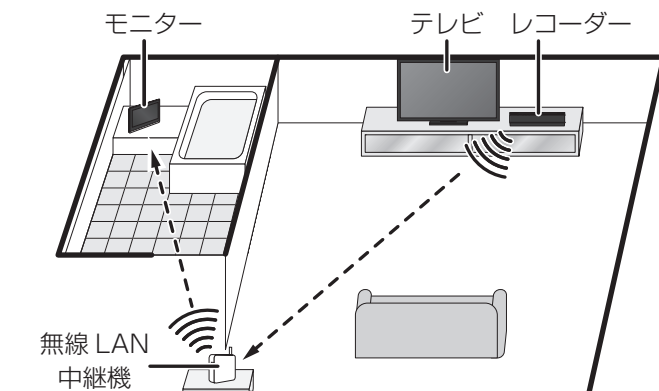
設置に関するお知らせ（続き）

③ 無線 LAN 中継機（別売品）を使う

無線 LAN 中継機を使うと、電波の届く範囲が拡張され、電波が届きやすくなります。

- 無線 LAN 中継機は当社製品 DY-WE10（別売）を推奨します。（2014 年 3 月現在）

モニターとレコーダーを直接接続しているときの設置例



無線 LAN 中継機の設置について

- 電波の届きにくい場所（→16）を避けて、機器同士の距離が近くなるように設置してください。
- モニターを移動させて受信レベルを確認し（→17「電波の受信状態を確認するには」）、電波の状態が良好な位置に無線 LAN 中継機を設置してください。
- 無線 LAN 中継機の設定や詳細に関しては、無線 LAN 中継機取扱説明書をご覧ください。

モニターの「無線と映像品質の設定」について

レコーダーからモニターに映像を送信するときに、映像が高画質なほど（録画モードが DR や 3 倍録で録画した番組など）、電波の通信状態によって映像が途切れたり、停止する可能性があります。

モニターには、レコーダーから映像を送信する際に、画質を落として映像を送信しやすくする「無線と映像品質の設定」（→37）の設定があります。

電波が届きにくい場合は、「自動」または「無線優先」に設定することで、映像の途切れなどを抑えることができます。

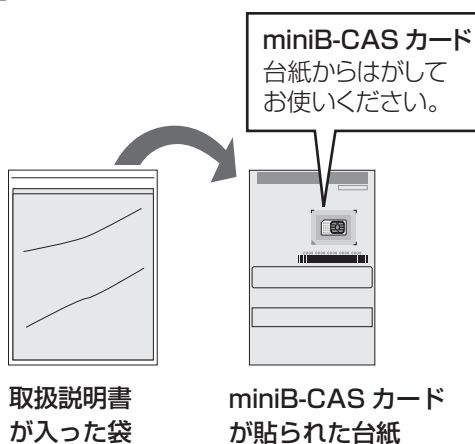
- お買い上げ時の設定は「自動」です。

接続と設定を行ってください

① ミニビーカス miniB-CAS カードを挿入する

レコーダーの接続

1 miniB-CAS カードを用意する



- miniB-CAS カードに記載されている番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要です。メモ (→56) などに控えておいてください。
- レコーダーでも番号を確認できます。内蔵の「取扱説明書」(→3) をご覧ください。

お問い合わせは(紛失時など)

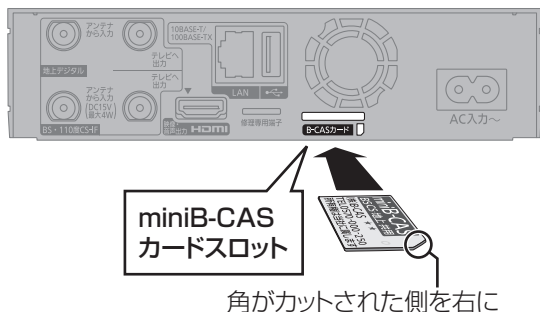
(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ・カスタマーセンター
TEL: 0570-000-250

お知らせ

- カードを取り出すときは、電源コードを抜いた状態で、まっすぐ引き出してください。
- miniB-CAS カード以外は絶対に挿入しないでください。
- miniB-CAS カードは小さいものです。紛失しないようご注意ください。

2 miniB-CAS カードを奥までしっかり差し込む

挿入 / 取り出しをするときは、電源コードが差し込まれていないことを確認してください。



テレビにレコーダーを接続して使用する場合



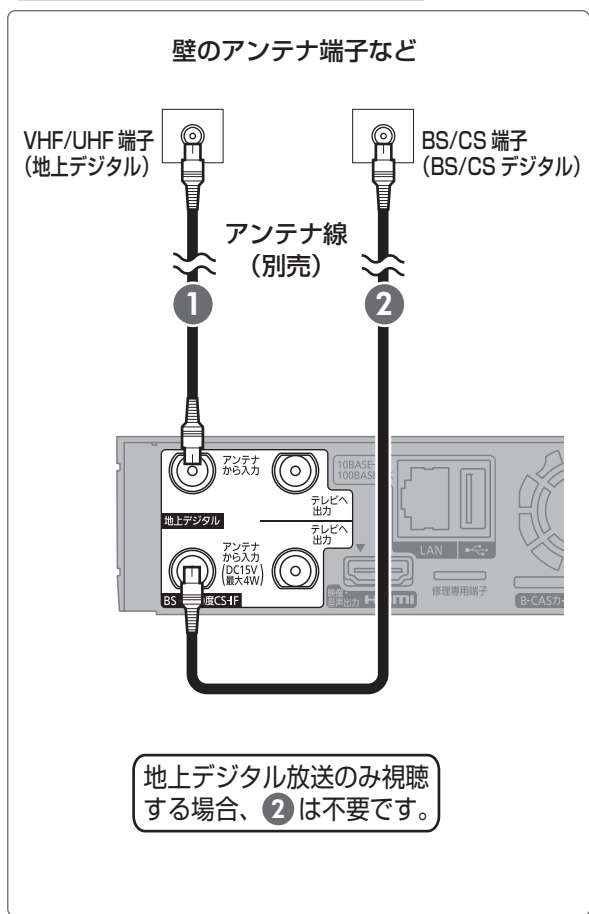
38 ページへ

準備

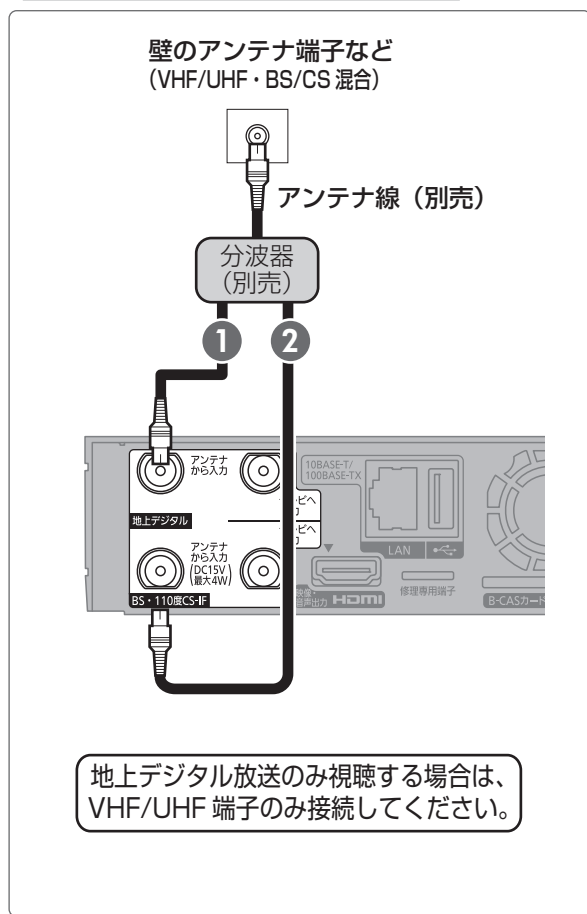
② アンテナケーブルをつなぐ

レコーダーの接続

アンテナ端子が別々の場合



アンテナ端子がひとつの場合





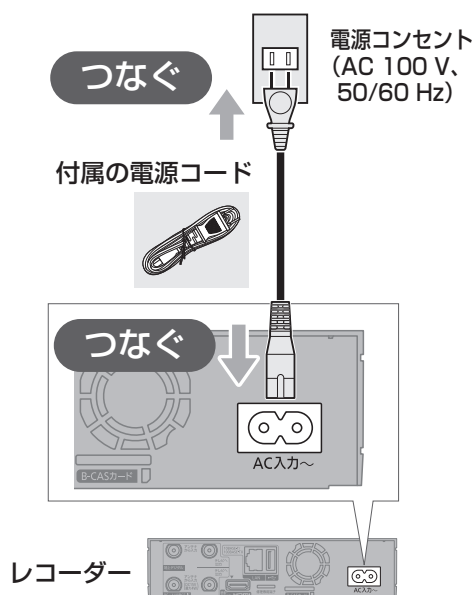
③ 電源コードを つなぐ

レコーダーの接続

④ モニターを 設置する

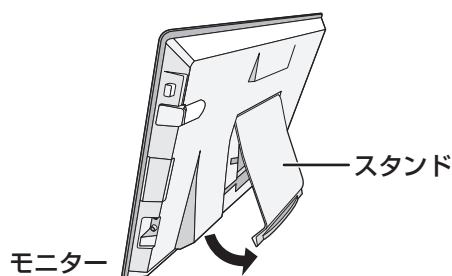
モニターの接続

電源コードをつなぐ

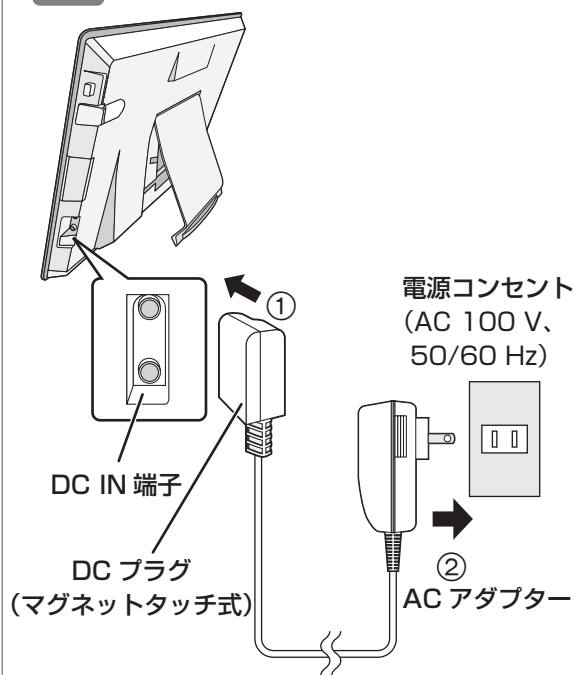


1 スタンドを開き、水平で安定した 場所に置く

スタンドが止まる位置まで開いてください。



2 モニターに AC アダプターを接続する



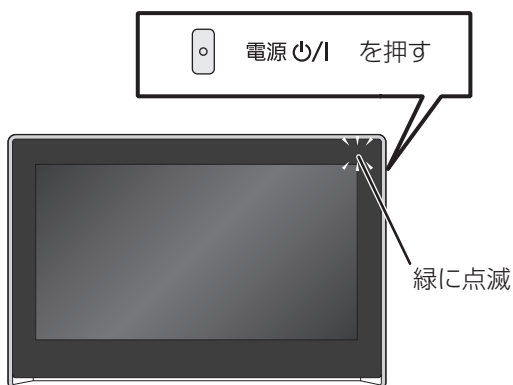
準備

接続と設定を行ってください (続き)

5 モニターとレコーダーの 設定をする

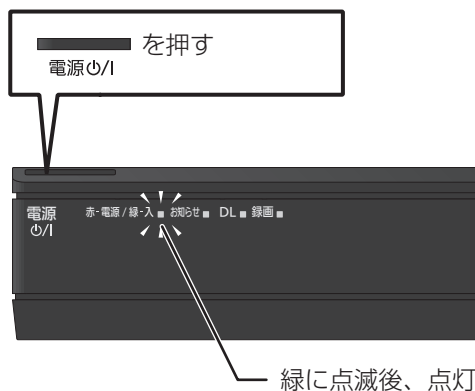
モニターとレコーダーの距離を近づけた状態で設定してください。

1 モニターの電源を入れる

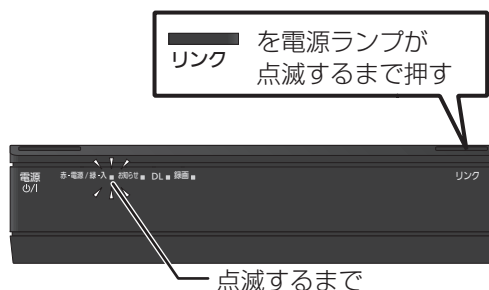


手順 4 の画面が表示されます。

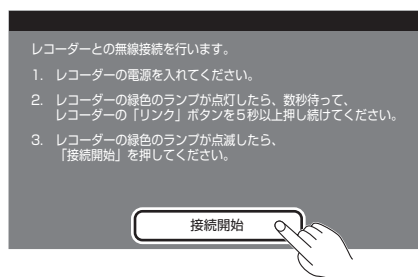
2 レコーダーの電源を入れる



3 レコーダーのリンクボタン を 5 秒以上押す



4 「接続開始」をタッチし、 以降の設定をする



設定について詳しくは…

次 ページをご覧ください

モニターの操作については…

27 ページをご覧ください



以下の設定をモニターを使って行ってください。

① レコーダーとモニターの無線接続

レコーダーとの無線接続を行います。

1. レコーダーの電源を入れてください。
2. レコーダーの緑色のランプが点灯したら、数秒待って、レコーダーの「リンク」ボタンを5秒以上押し続けてください。
3. レコーダーの緑色のランプが点滅したら、「接続開始」を押してください。

接続開始

無線接続が失敗する場合は

以下の確認をしてください。

- ・レコーダーの電源が入っていますか。
- ・レコーダーの電源ランプが点滅していますか。
点滅していない場合、リンクボタンを点滅するまで押してください。
- ・モニターをレコーダーに近づけてみてください。

③ 地上デジタル放送のチャンネル設定

地域設定終了後、チャンネルスキャンを開始します。

チャンネル	周波数	放送局名
1	011	〇〇〇放送
2	021	〇〇〇放送
3	-----	-----
4	041	〇〇〇放送
5	-----	-----

次へ

④ 衛星アンテナの設定

衛星アンテナの種類を選んでください。

・マンションなどの共同アンテナで受信する場合	共同受信
・個人でアンテナを設置している場合	個別受信
・衛星アンテナを接続しない場合	接続しない

戻る

② お住まい地域の設定

お住まい地域の郵便番号、市外局番、都道府県を設定してください。

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

0	0	0	-	0	0	0	0
1	2	3					
4	5	6					
7	8	9					
0							1文字消去

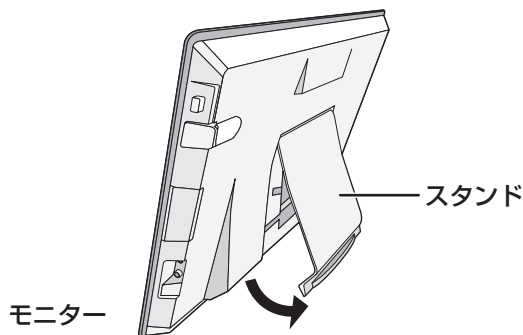
次へ

準備

モニターを設置する

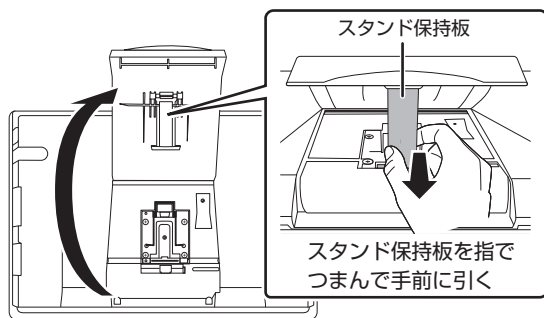
スタンドを開き、水平で安定した場所に置く

- スタンドが止まる位置まで開いてください。



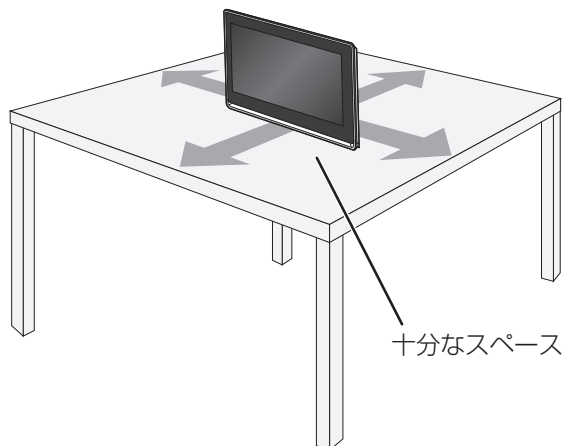
■ スタンド保持板の外し方

モニター廃棄時、内蔵の電池を取り出す際には(→49)、スタンド保持板を外してください。



設置場所について

モニターは、不安定な場所に置かないでください。テーブルの上などに置いて使用するとき、万一転倒しても落下しないように、モニターの前後左右に十分なスペースを確保して置いてください。

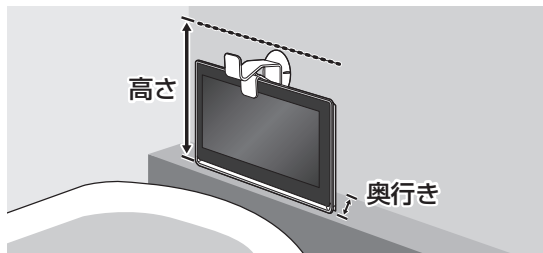


壁に固定して使用するとき

付属の吸盤ホルダーで、モニターを壁面に固定してお使いいただけます。

設置には以下のスペースが必要です。

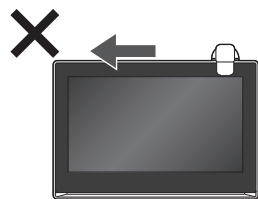
- － **UN-JD15T3** 高さ 34 cm 以上、奥行き 5 cm 以上
- － **UN-JD10T3** 高さ 26 cm 以上、奥行き 5 cm 以上



吸盤*の取り付けについて

以下をお守りください。

- ぬれているときは、水分をふき取る。
石けん水やシャンプー、洗剤、ほこりなどが付いているときは、水で洗い流した後、水分をふき取る。
- 以下の面には使わない。吸盤が吸着しません。
 - － ざらついた面
 - － 湾曲した面
 - － 凹凸のある面
- 頭より高いところなど、高所への設置はしない。
外れる可能性があります。
- 長時間、吸盤ホルダーを壁に付けたまま放置しない。
(吸着が悪くなり、吸盤がはがれやすくなります)
吸着性を保つため、1 日に 1 回程度吸盤ホルダーの付け直しをしてください。
- 壁に固定後、モニターを左右に動かさない。
モニターが吸盤ホルダーから外れ、落下するなどのおそれがあります。



- 吸盤ホルダーはモニター設置用途以外での使い方をしない。

※ 吸盤ホルダー用取付シート(→25) 使用時も同じです。

● お知らせ

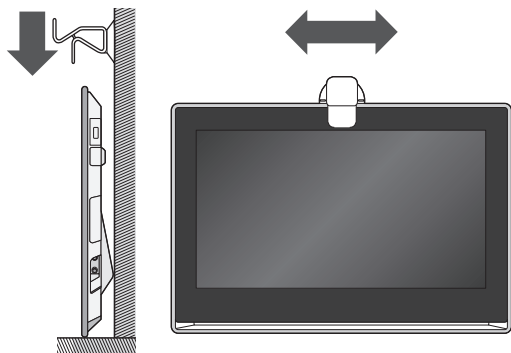
- 上記をお守りいただいても、取り付ける場所によっては、吸盤が吸着しなかったり、短時間で外れたりする場合があります。付属の取付シートを使うと吸着しやすくなりますことがあります。(→25)

1 モニターを、吸盤が十分吸着する壁に当てる

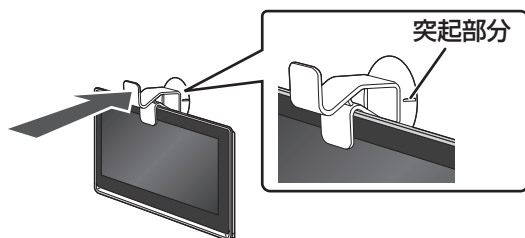
- 床に対し垂直な壁に設置してください。

2 吸盤ホルダーを上からしっかり差し込む

吸盤ホルダーがモニター中央の位置になるよう調節してください。



3 吸盤が密着するよう吸盤ホルダーの中央部分を押し付ける



- 取り外すときは、突起部分をつまんで引っ張ってください。

モニターの角度を調整する

吸盤ホルダーの取り付けの向きによって、モニターの角度を調整することができます。

垂直設置



斜め設置

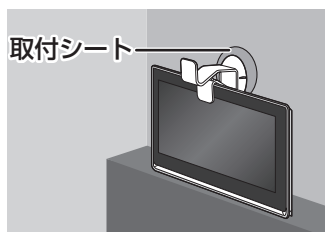


準備

吸盤ホルダー用取付シートの使い方

裏面のシートをはがし、壁に貼った後、シート全体をしばらく押さえ付けてください。

- 取付シートの糊面に触れないでください。



お知らせ

- 粘着力が弱くなるため、一度貼った取付シートは貼り直さないでください。
- 温度が低いときに取付シートを貼り付けると、貼り付きにくいことがあります。

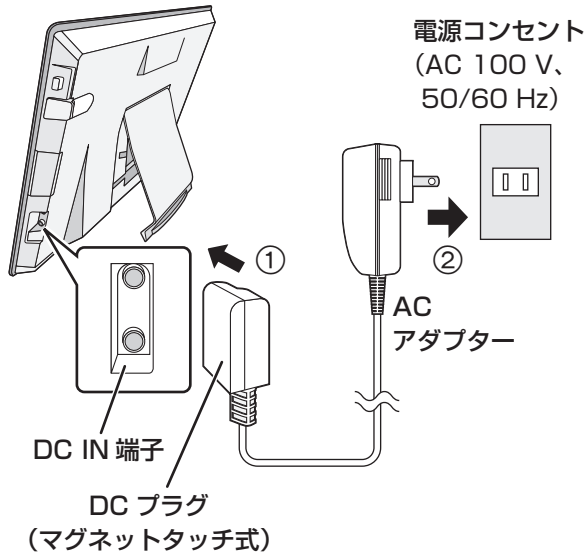
充電する・電源を入れる

充電する

お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- モニターはリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。

モニターに AC アダプターを接続する



充電中は、ランプが赤に点灯、完了すると消灯します。



- 「エコ充電」(→37) を「入」にして充電すると、充電式電池の充電を約 80%に制御するため、充電式電池の寿命を延ばすことができます。(お買い上げ時の設定は「切」です)

お知らせ

- AC アダプターは防水仕様ではありません。
DC IN 端子や AC アダプターの DC プラグに水分や汚れがある場合は、AC アダプターを接続する前に綿棒や布などでふき取ってください。
- 電源が切れた状態でも、電力を消費しています。
(詳しくは、内蔵の取扱説明書(→3)の「仕様」のページをご覧ください)
長期間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをお勧めします。

充電時間と電池持続時間

充電時間*1		電池持続時間*2
電源「切」時	電源「入」時	
UN-JD15T3		UN-JD15T3
約 4 時間	約 10 時間 30 分	約 3 時間 30 分
UN-JD10T3		UN-JD10T3
約 3 時間 30 分	約 9 時間 30 分	約 3 時間 40 分

※1 20℃

※2 テレビ視聴時/20℃/エコ充電「切」/ヘッドホン使用/液晶画面の明るさ「-5」

- 上記の時間は使用条件により異なります。
- エコ充電「入」で充電した場合の電池持続時間は、エコ充電「切」時の約 80 %になります。
- モニタ電源「切」時でも、機器通信をしています。充電式電池の消耗が気になる場合は、AC アダプターを接続してください。

電池の残量表示について

ステータスバー(→27)に電池の残量が表示されます。



- 点滅している場合、充電してください。

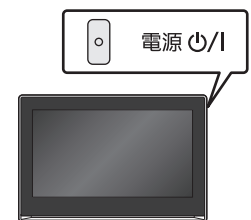
AC アダプター接続中

エコ充電「入」 | エコ充電「切」



電源を入れる / 切る

[電源 〇/I] を押す



電源を入れて本体と無線接続すると、ステータスバー(→27)にアイコン(📶)が表示されます。

- 本数は受信レベルを表します。
- 本数が多い場合でも、電波干渉などの影響で、映像や音声途切れたり停止することがあります。

モニター画面の操作について

モニターの操作は画面に触れて行います。
目的に合わせた方法で操作してください。

項目を選ぶ

画面に触れて離す (タッチする)



選択項目や操作ボタンを選ぶときに、この操作を行います。

表示を切り換える

指で画面を上下または左右にはらう (フリックする)



番組表や録画一覧で、一覧表示を素早くスクロールしたいときなどに、この操作を行います。

録画した番組の再生位置や表示を前後させる

画面に触れたまま指を左右または上下に動かす (ドラッグする)



プログレスバー

- 四角部分を指で触れたまま移動させます。
- 直接触れると、その位置に飛ぶこともできます。

再生を先に進めたり戻したりするときや、一覧表示を前後させるときなどに、この操作を行います。

お知らせ

- モニターを持つ手が画面を押さえていると、正常に動作しません。
- 先のとがったものや硬いもので押さないでください。
- 爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります。
- 画面を強い力でこすったり、押したりしないでください。画面が指紋などで汚れた場合は、電源を切った状態にしてから乾いた柔らかい布などでふいてください。
- 市販の画面保護シートによっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります。市販の画面保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。
- モニターが倒れないように片方の手で支えながら操作してください。
- 画面や手がぬれた状態で操作する場合、反応が悪くなることがあります。

ホーム画面について

モニターでの操作は、ホーム画面から行うことができます。

ステータスバー



ホーム画面は、電源を入れたときや「ホーム」を選んだときに表示されます。(表示がない場合は、画面に触れる则表示します)

準備



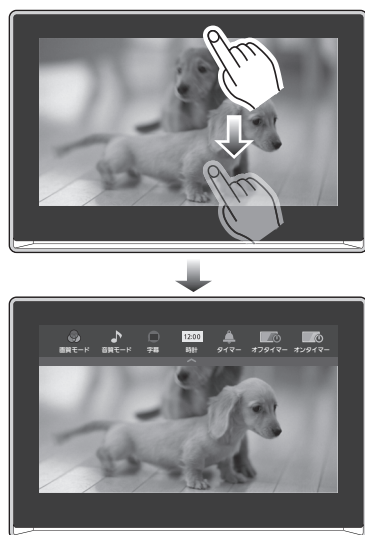
基本操作



コントロールバーを利用する

コントロールバーでは、画質や音質の調整、オフタイマーなどの操作を簡単に行うことができます。

1 モニターのタッチパネル上部を指で触れたまま下にドラッグする



2 アイコンをタッチする

コントロールバーの表示を消すには
コントロールバー以外の画面に触れる

- 画面に触れないまま約 10 秒経過すると、自動的に消えます。

コントロールバーの表示について

アイコン	状態
画質モード	画質を切り換えます。 ●アイコンをタッチするたびにモードが切り換わります。
音質モード	視聴状況に合わせて音声を聞き取りやすくします。 ●アイコンをタッチするたびにモードが切り換わります。
字幕	字幕表示の入 / 切をします。

12:00 時計	時計を表示します。時計をタッチすると、操作アイコンが表示されます。 (約 5 秒経過すると表示は消えます) : 時計のサイズ設定 : 表示位置の設定 : 表示消去
タイマー	タイマーを設定します。 ●設定した時間になるとお知らせ音が鳴ります。「ストップ」をタッチすると音が止まります。(約 1 分経過すると、自動で止まります) ① 数字をタッチして、タイマー時間を設定する ② 「スタート」をタッチする ●タイマーが開始します。 ●タイマーを中止するには、「ストップ」または「×」をタッチしてください。
オフタイマー	設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。 ●アイコンをタッチするたびに設定時間を変更します。 ●設定を取り消すには、設定値が消えるまでアイコンを数回タッチしてください。 ●アイコンの数字は電源が切れるまでの残り時間を表します。
オンタイマー	設定した時刻になるとお知らせ音が鳴ります。(電源は設定した時刻の 1 分前に入ります) ●設定方法については、内蔵の取扱説明書 (→3) をご覧ください。

テレビを見る

放送画面が表示されている場合は、**手順3**から操作を行ってください。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビを見る」をタッチする



3 見たいチャンネルをタッチして選ぶ

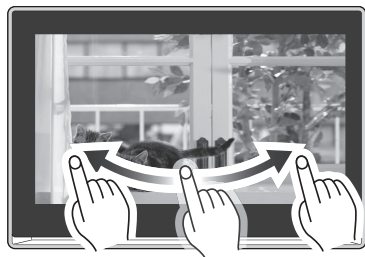
放送波の切り換え



「1」～「12」のチャンネルの内容を確認したい場合は、「チャンネルを選ぶ」を選んでください。

- メニュー画面が消えた場合、画面に触れると再度表示します。

チャンネルは、指で画面を左右にはらって切り換えることもできます。



視聴中の操作

左記**手順3**の画面で、項目を選んで操作することができます。

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

無線電波状態



(→31 手順3へ)

(→33 手順3へ)

音声・字幕・画質
の設定

音量調節/
消音

チャンネル選択

- 「消音」をタッチすると、一時的に音を消します。
(もう一度タッチすると音が出ます)

■当社製テレビのリモコンについて

モニターのテレビ視聴時に、当社製のリモコンを使うことができます。

- 詳しくは、内蔵の取扱説明書(→3)の「チャンネルを選んでテレビを見る」の「当社製テレビのリモコンについて」をご覧ください。

●お知らせ

●毎朝定番チャンネルについて

- 「毎朝定番チャンネル」(→37)を「入」にすると、朝(午前5時～10時)に初めて電源を入れたとき、視聴履歴を基によく見るチャンネルを自動で選択します。
- 実際の放送よりも数秒遅れてモニターに表示されます。
- データ放送を見ることはできません。
- 同じチャンネルを連続して8時間視聴すると、画面が一瞬途切れます。
- 無線状態によっては、視聴中に映像や音声途切れたり、停止する場合があります。
- NHKのBS設置の青ボタン操作メッセージが表示された場合、表示された連絡先にお電話ください。

基本
操作

放送中の番組を録画する

視聴中の番組をレコーダーの HDD に録画します。

- お買い上げ時は、5 倍録モードで録画します。
録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」(→37) で設定してください。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビを見る」をタッチする



3 録画したいチャンネルをタッチして選ぶ

放送波の切り換え



「1」～「12」のチャンネルの内容を確認したい場合は、「チャンネルを選ぶ」を選んでください。

- メニューが消えた場合、画面に触れると再度表示します。

4 「録画する」をタッチする



録画中の操作

左記の手順 4 の画面で、項目を選んで操作することができます。

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。



録画を止める
追っかけ再生をする

- 「追っかけ再生」をタッチすると、録画中の番組を先頭から再生します。

お知らせ

- 「追っかけ再生」時は、「無線と映像品質の設定」(→37)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。

予約録画する

レコーダーのHDDに予約録画します。

- お買い上げ時は、5倍録モードで録画します。
- 録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」(→37)で設定してください。

1 「ホーム」をタッチする

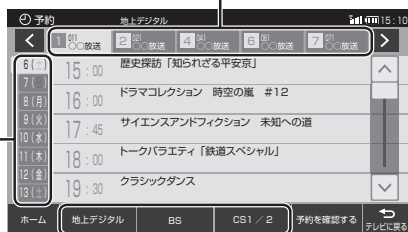
- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「予約する」をタッチする



3 予約したい番組をタッチして選ぶ

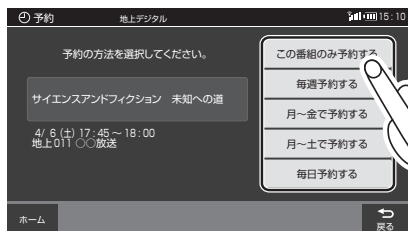
チャンネルの切り換え



日付の切り換え 放送波の切り換え

- 表示されていないチャンネルを表示するには「<」または「>」をタッチする

4 予約内容をタッチして選ぶ



時間の切り換え

時間は、指で画面を上下にはらって切り換えることができます。

- スクロールバーで切り換えることもできます。

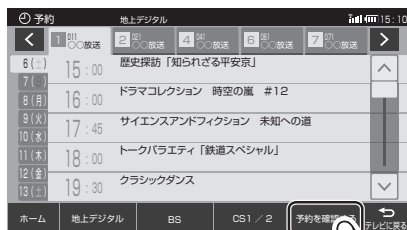


スクロールバー

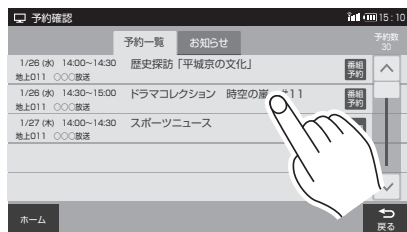
予約内容の確認・取り消し

左記手順2のあと

3 「予約を確認する」をタッチする



4 番組をタッチして選ぶ



「お知らせ」をタッチすると、予約に失敗した番組の履歴を確認できます。

5 予約を取り消す場合： 「予約を取り消す」をタッチする

基本操作

予約録画する (続き)

ニュースや天気予報を自動で予約録画する

地上デジタル

指定したチャンネルのニュースや天気予報を自動で予約録画します。

- レコーダーのHDDに10倍録モードで録画します。

お知らせ

- 録画される番組は以下のようになります。
 - 放送時間が15分未満のニュース番組、1分未満の天気予報は予約録画されません。
 - 録画後48時間以上経過した録画番組は、自動で消去されます。
 - すでに予約している番組と時間が重なっている場合は、予約登録できません。

1 「ホーム」をタッチする

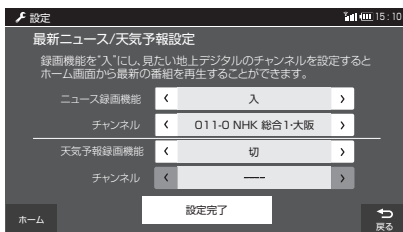
- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「設定する」をタッチする

3 「テレビ機能設定」をタッチする

4 「最新ニュース / 天気予報設定」をタッチする

5 機能を「入」にし、予約したいチャンネルを設定する



6 「設定完了」をタッチする

録画されたニュースや天気予報は、ホーム画面の「最新ニュース」や「天気予報」で見ることができます。



- 録画された番組の画像（サムネイル）が表示されます。（サムネイルは、レコーダーの電源「切」時に作成されます）

録画した番組を再生する / 消去する

レコーダーのHDDに録画した番組を再生します。

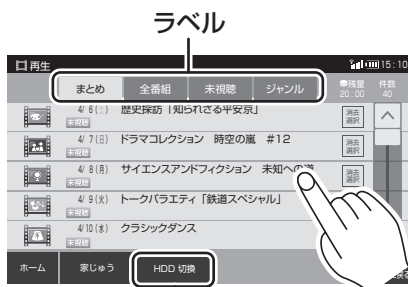
1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「再生する」をタッチする



3 再生したい番組をタッチして選ぶ



USB-HDD接続時に表示

選ぶとUSB-HDDの録画一覧を表示します。

- ラベルをタッチすると、ラベル内容に合った番組を表示します。
 - ・まとも：毎日・毎週予約した番組などはまとめて表示
 - ・全番組：録画した番組をすべて表示
 - ・未視聴：録画してまだ見ていない番組を表示
 - ・ジャンル：選択したジャンルに該当する番組のみを表示
- 一度再生した番組は、前回停止した位置から再生します。

最後に再生した録画番組は、ホーム画面から続きを再生できます。



- 最後に再生された番組の画像(サムネイル)が表示されます。(サムネイルは、レコーダーの電源「切」時に作成されます)

再生中の操作

再生中に表示される画面で、項目を選んで操作することができます。

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。



- 「消音」をタッチすると、一時的に音を消します。(もう一度タッチすると音が出ます)
- 「早戻し」「早送り」は、タッチすることによって速度が速くなります(5段階)。ステータスバー(→27)に、 (無線優先) 表示中は操作できません。

番組を消去する

レコーダーのHDDから不要な番組を消去します。

左記手順2のあと

3 消去したい番組の「消去選択」をタッチする

- ☒が表示されます。

4 「消去」をタッチする

5 「消去実行」をタッチする

お知らせ

- 録画中の番組は、「無線と映像品質の設定」(→37)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。
- 無線状態によっては、再生中に映像や音声途切れたり、停止する場合があります。

Web ブラウザを使う

Web ブラウザを使うと、インターネットを利用してホームページなどのウェブサイトを見ることができます。

📶 ネットワークの接続と設定をする (→46、48)

インターネットの閲覧制限機能について

本機には、インターネットを見るときに、お子様などに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が組み込まれています。

お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をお勧めします。制限機能を使用する場合は、「ブラウザ制限」を「する」に設定してください。

- ① モニターのホーム画面で「設定する」をタッチする
- ② 「その他の設定」をタッチする
- ③ 「制限項目設定」をタッチする
- ④ 暗証番号を設定する
- ⑤ 「ブラウザ制限」をタッチする
- ⑥ 「する」をタッチする

●Web ブラウザを利用するには、手順④で設定した暗証番号の入力が必要になります。

🔔お知らせ

- ブラウザの機能制限のため、サイトによっては動画などが正しく表示できないことがあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分お気をつけください。
- Web ブラウザの画面や機能は、2014年3月現在のものです。予告なく変更されることがあります。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れる则表示します。

2 「Web ブラウザ」をタッチする



- ブックマーク一覧(→35)が表示されます。お買い上げ時に登録されているページはありません。登録しておくくと便利です。

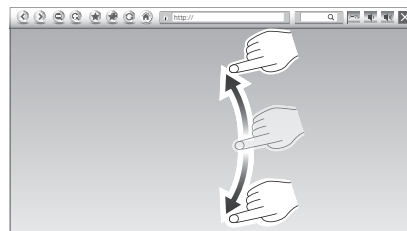


3 見たいページを表示する

- アドレスバーを使って表示する(→35)
- 検索バーを使って表示する(→35)
- ブックマークに登録したページを表示する(→35)

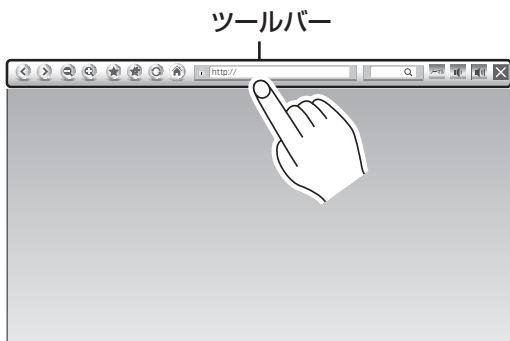
表示ページをスクロールする

画面を上下左右にはらう



ツールバーを使う

ツールバーのアイコンを選んでブラウザを操作することができます。



アイコン	操作
	前の画面に戻る
	先の画面に行く
	画面を縮小・拡大する
	ブックマーク一覧を表示する (→ 右記)
	表示中のページをブックマークに登録する (→ 右記)
	表示中のページを再読み込みする
	ホームに設定したページを表示する (→ 右記)
	アドレスバー 見たいウェブサイトのアドレス(URL)を入力し、「終了」をタッチしてサイトを表示します。
	検索バー 検索する言葉を入力し、「終了」をタッチしてサイトを表示します。
	Web ブラウザの動作モードを設定する ノーマル: ページを標準設定で表示する または ライト: ページの表示速度を改善する ページによっては、一部機能が制限されたり改善効果がない場合があります。
	音量を調整する
	Web ブラウザの表示を終了する

お気に入りの登録する (ブックマーク)

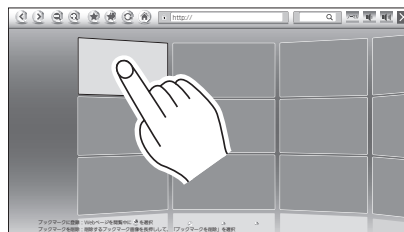
お気に入りのページを登録しておくと、ブックマーク一覧からそのページに移動できます。

■登録する

- 登録したいページを表示中に、ツールバーの をタッチする

■登録したページを表示する

- ウェブサイトを表示中に、ツールバーの をタッチする
 - ブックマーク一覧が表示されます。
- 見たいページをタッチして選ぶ



■登録したページを編集する

- 編集したいページを3秒以上触れたままにする
- 編集したい項目をタッチして選ぶ

項目名	操作
URL を表示	選択しているページのアドレスを表示する
ホームに設定	ホーム で表示されるページに設定する
Cookie を削除	ウェブサイトから受け取ったCookie ファイルを削除する
ブックマークを削除	ブックマーク一覧から削除する
キャンセル	メニューの表示を消す

🔔お知らせ

- 文字入力の方法については、内蔵の取扱説明書 (→3) をご覧ください。

お部屋ジャンプリンクを利用して 他の機器の録画番組を再生する

お部屋ジャンプリンク機能

お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されたコンテンツの再生などを、ネットワーク接続した機器から行う機能です。

- モニターでは、お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されている番組の再生が行えます。(番組によっては、再生できない場合があります)
- お部屋ジャンプリンク対応機器および再生できるコンテンツについては、当社ホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/r_jump/
- 他社製の機器では使用できない場合があります。
- お部屋ジャンプリンクは、モニターとお部屋ジャンプリンク対応機器のみでは利用できません。モニターとレコーダーとがネットワークで通信できる状態になっている必要があります。

④ ネットワークの接続と設定をする

(→46、48)

1 「ホーム」をタッチする

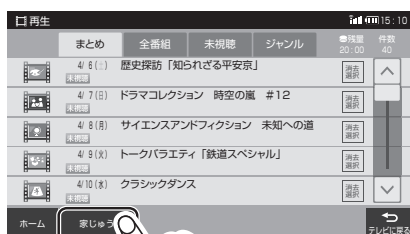
- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「再生する」をタッチする



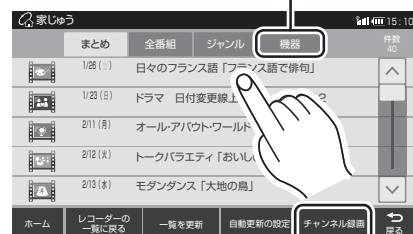
3 「家じゅう」をタッチする

お部屋ジャンプリンクで接続された機器の録画番組をまとめて表示します。



4 再生したい番組をタッチして選ぶ

タッチすると、接続された機器ごとの録画一覧の表示に変更できます



対応機器接続時に表示

- タッチするとチャンネル録画した番組を表示します。

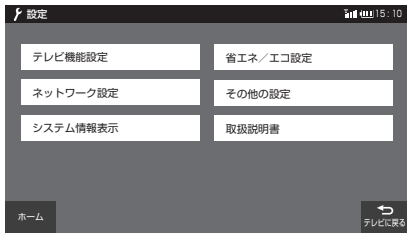
🔔お知らせ

- 再生したい番組が表示されないときは、「一覧を更新」をタッチしてください。
- レコーダーの電源が「切」のときに、「家じゅう」録画一覧の番組を自動更新します。「自動更新の設定」で、自動更新の間隔を選択できます。
- 「家じゅう」録画一覧に表示できる機器は最大 10 台まで、番組数は 1 台当たり最大 4000 番組までです。
- 音声 LPCM のときなど、正しく再生できない場合があります。
- 接続する機器によっては、「まとめ」ラベル選択時のまとめ表示に対応していない場合があります。

設定する

モニターの設定を変更します。

- 1「ホーム」をタッチする
- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。
- 2「設定する」をタッチする
- 3 設定項目をタッチして選び、設定内容を変更する



テレビ機能設定	
録画モード設定	
放送設定	
チャンネルリスト設定	
放送受信設定	
毎朝定番チャンネル	
モニターリモコン受信	
無線と映像品質の設定	
消音操作での字幕表示	
最新ニュース / 天気予報設定	
ニュース録画機能	
チャンネル	
天気予報録画機能	
チャンネル	

ネットワーク設定	
接続方法の変更	
宅外リモート接続設定	
宅外リモート接続機能	
機器パスワード初期化	
無線設定	
倍速モード	
無線チャンネル	
ネットワーク / 無線状態	
詳細情報表示	
原因と改善方法	
「家じゅう」機器一覧	

システム情報表示	
ソフト情報表示へ	

省エネ / エコ設定	
クイックスタート	
エコ充電	
無操作電源 [切]	
無信号電源 [切]	

その他の設定	
ソフトウェア更新	
ソフトウェア自動更新	
ソフトウェア更新の実行	
レコーダーの診断	
起動時のガイド表示	
制限項目設定	
ブラウザ制限	
暗証番号変更	
暗証番号削除	
設定リセット	
モニターの設定リセット	
モニターとレコーダーの設定リセット	

取扱説明書	
-------	--

基本操作

テレビと接続する

テレビにレコーダーを接続すると、より便利な機能が利用できるようになります。



miniB-CAS（ミニビーカス）カードを挿入する

デジタル放送の受信には、レコーダーへの miniB-CAS カード（付属）の常時挿入が必要です。

miniB-CAS カードの挿入方法については 19 ページをご覧ください。

レコーダーに挿入されていない場合、デジタル放送の視聴・録画はできません。

●miniB-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。

テレビやアンテナと接続する

ご利用になる放送に従って、必要なアンテナ線を接続してください。

- すべての接続が終わったあとは、必ず電源コードをつないでおいてください。

電源コードを抜いているとテレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

接続するご家庭のアンテナ端子に合わせて接続を行ってください。

アンテナ端子が
別々の場合



VHF/UHF 端子
(地上デジタル)



BS/CS 端子



アンテナ端子が
ひとつの場合

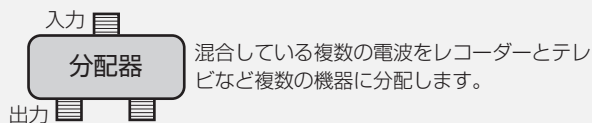
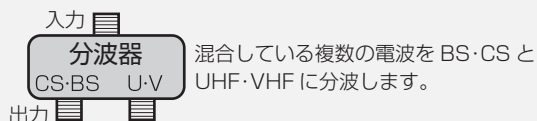


VHF/UHF・BS/CS
混合の端子



お知らせ

- アンテナ線をアンテナに直接接続する場合は、アンテナプラグが外れないように F 型接栓をご使用になることをお勧めします。F 型接栓は、緩まない程度に手で締め付けてください。締め付けすぎると、レコーダー内部が破損するおそれがあります。
- 分配器を使ってレコーダーとテレビに BS・110 度 CS デジタルハイビジョンアンテナを接続する場合は、アンテナに電源を供給するために全端子電流通過型の分配器を使用してください。
- 接続状態により、分波器や専用のブースターなど別売の部品や加工が必要になることがあります。接続のしかたがわからない、接続しても映らないなどの場合、販売店にご相談ください。



- HDMI ケーブルは、「ハイスピード HDMI ケーブル」をお買い求めください。HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。当社製 HDMI ケーブルのご使用をお勧めします。
- HDMI ケーブルが端子から外れないようにしっかり接続してください。

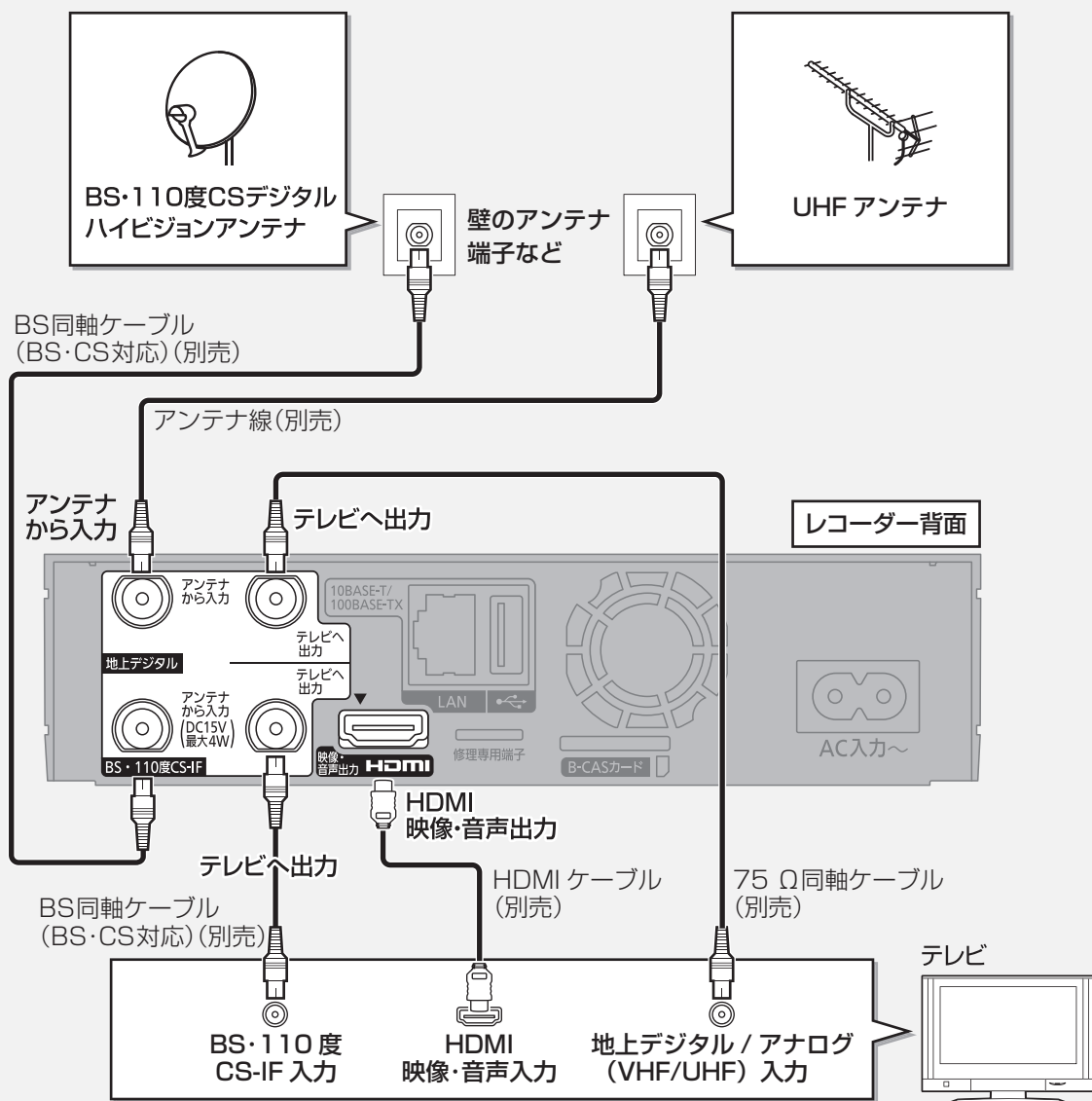
本機とテレビとの接続には、HDMI ケーブル（別売）が必要です。

本機はアナログ出力端子がありません。HDMI 端子のないテレビでは、ご利用になれません。

テレビと接続する (続き)

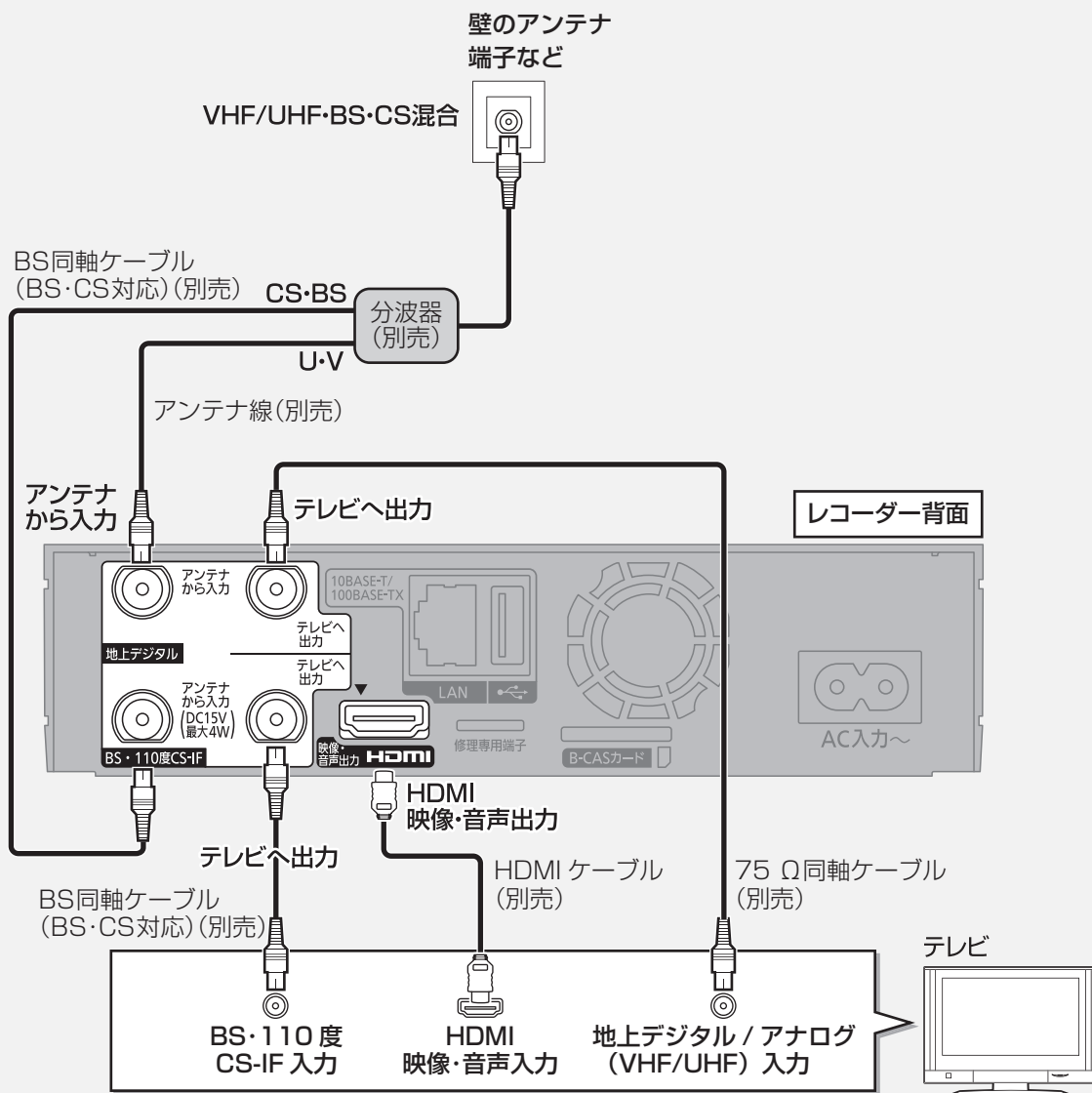
A

アンテナ端子が別々の場合



B

アンテナ端子がひとつの場合

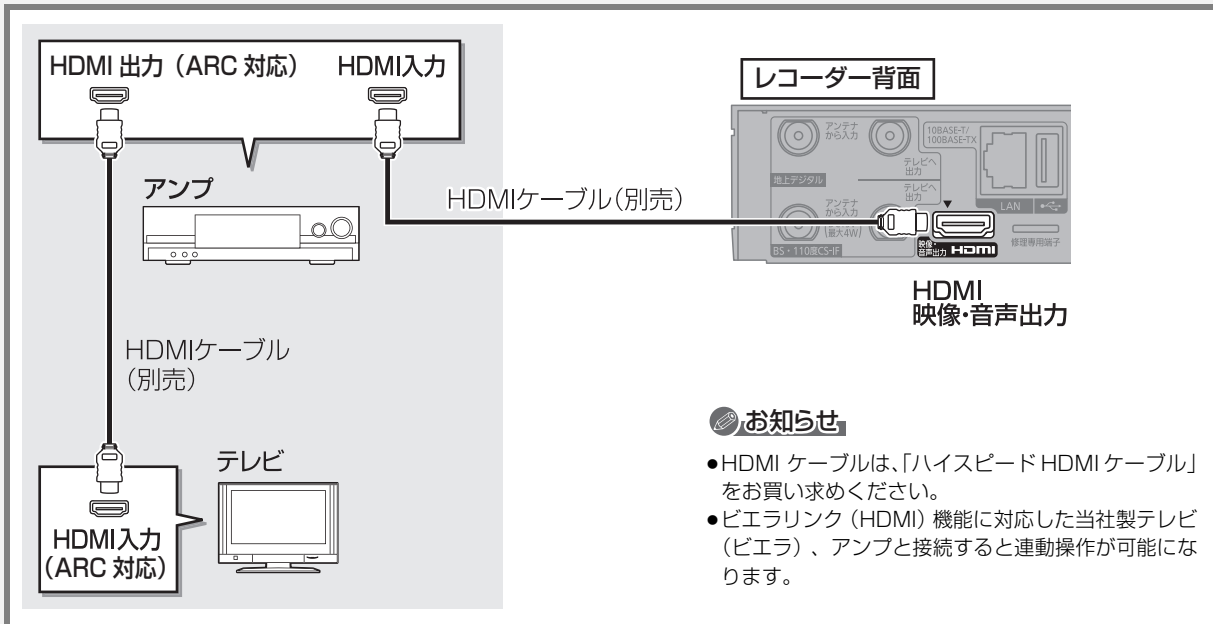


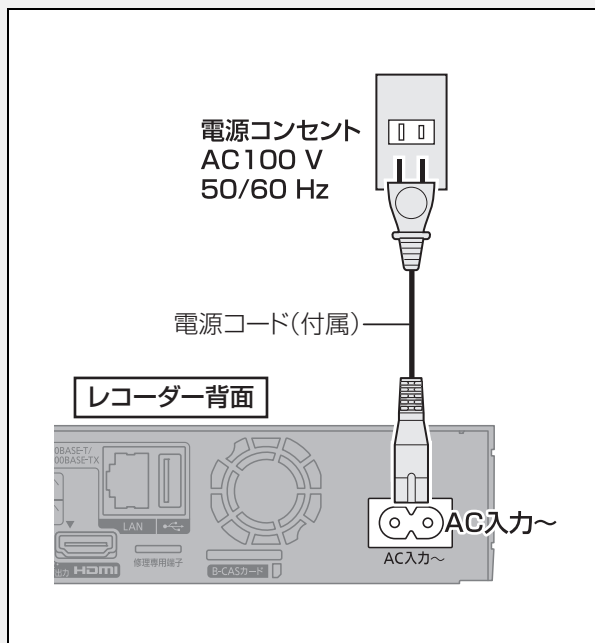
テレビと接続する

テレビと接続する (続き)

アンプと接続する

アンプと接続して、ホームシアターなどを楽しむことができます。





🔌 ネットワークに接続する場合は、電源コードを接続する前に、機器に応じた接続をしておいてください。(→46、47)

🔌 長期間使用しないとき

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをお勧めします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。
(詳しくは、内蔵の取扱説明書(→3)の「仕様」のページをご覧ください)

- 電源コードを抜いている場合：
 - ・自動的に行われる番組表などの情報受信や時刻情報の取得はできません。
 - ・テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

🔌 接続終了後は

レコーダーとモニターの設定を行ってください。
(→22)

レコーダーの操作について

モニターの画面をリモコン表示に切り換えて、レコーダーを操作します。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れる则表示します。

2 「レコーダーリモコン」をタッチする



3 ボタンをタッチして、レコーダーを操作する



- 具体的な操作方法については、内蔵の取扱説明書をご覧ください。(→3)

モニターで視聴中や再生中の番組をテレビに映す

モニターで視聴中や再生中の番組の続きを、レコーダーと接続したテレビに映して見ることができます。

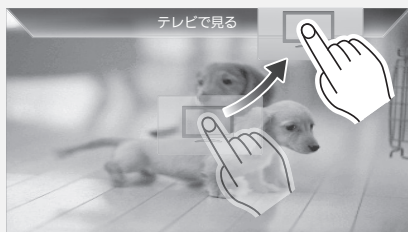
テレビの電源を入れ、レコーダーを接続した入力に切り換えておいてください。

- レコーダーとテレビがピエラリンク（HDMI）で連動している場合は、下記の手順で自動的にテレビの電源が入り、入力が切り換わります。

1 放送視聴中や番組再生中にアイコンが表示されるまで画面を 1 秒以上触れたままにする



2 「テレビで見る」にドラッグする



- ドラッグせず指を離すと元の画面に戻ります。

操作が完了すると、モニターの画面にボタンが表示され、レコーダーを操作できます。

- 操作方法などについては、レコーダーリモコン（→44）と同様です。

放送番組視聴中



録画番組再生中



お知らせ

- レコーダーやテレビがピエラリンク（HDMI）に対応しているかどうかは、それぞれの取扱説明書をご確認ください。
- レコーダーの動作状態によっては、レコーダーで視聴や再生が始まらない場合があります。

ネットワークの接続をする

無線ブロードバンドルーターなどを使ってレコーダーとモニターを接続すると、以下のネットワーク機能が利用できるようになります。

モニターで利用

- 他の機器とのお部屋ジャンプリnk(→36)
- Web ブラウザ接続 (→34)

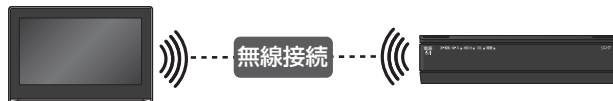
レコーダーで利用

- 他の機器とのお部屋ジャンプリnk(→36)
- パソコンから録画などの操作、宅外リモート機能、1 カ月番組表・注目番組、ディモラ・ミモラサービスなどは、内蔵の「取扱説明書」をご覧ください。(→3)

お買い上げ時の接続では…

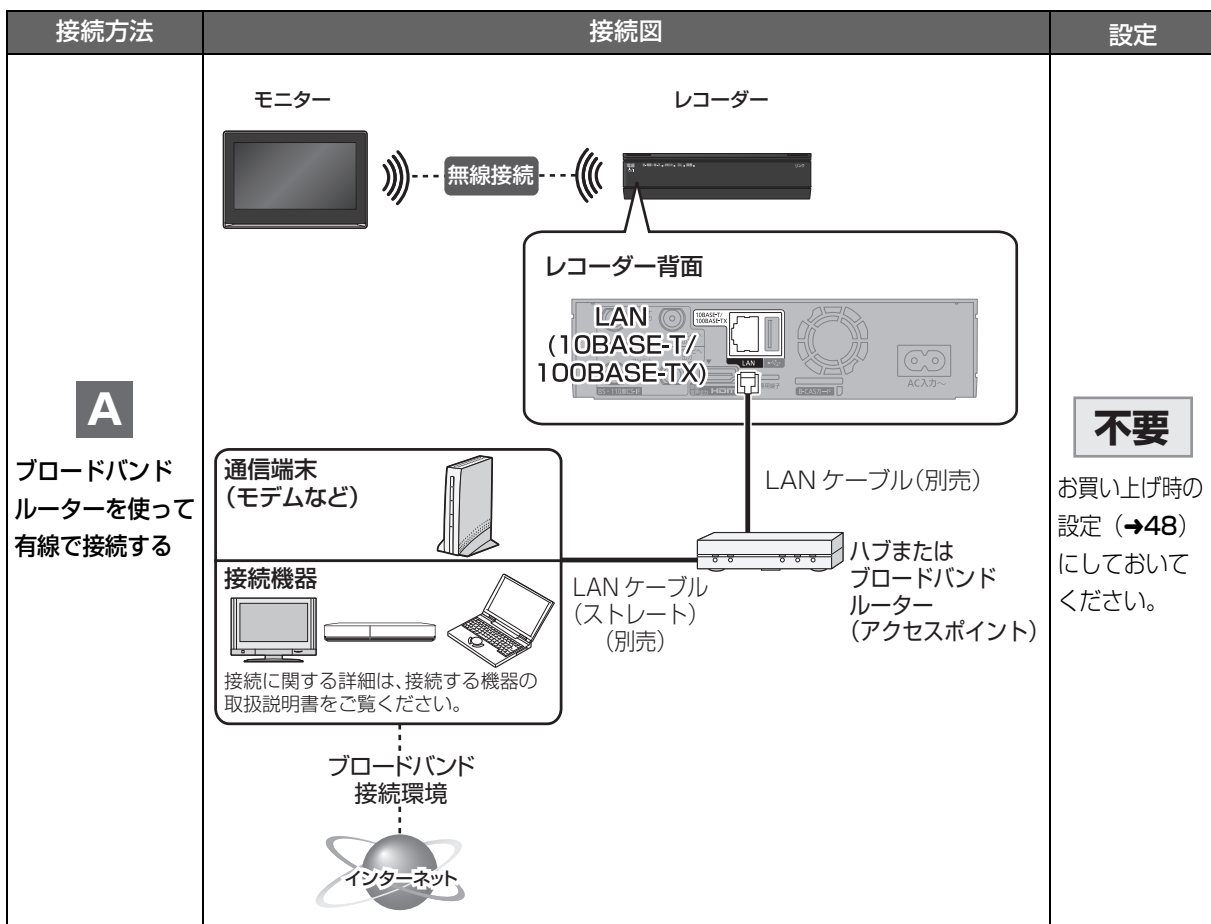
モニター

レコーダー



ネットワーク機能は利用できません。

- 動作確認済みの無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）については、下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/>



- 有線接続時は、100BASE-TX 対応のブロードバンドルーターをお使いください。

接続方法	接続図	設定
B ブロードバンドルーターを使って無線で接続する	インターネット ブロードバンド接続環境 通信端末 (モデムなど) 接続機器 接続に関する詳細は、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。 モニター 内蔵無線 LAN 無線接続 無線接続 無線接続 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) LAN ケーブル (ストレート) (別売)	必要 ネットワーク設定 (→48)を行ってください。
C レコーダーにお部屋ジャンプリンク対応機器を直接接続する	モニター 無線接続 無線接続 無線接続 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) LAN ケーブル (ストレート) (別売) レコーダー背面 LAN (10BASE-T/100BASE-TX) LAN ケーブル (別売) お部屋ジャンプリンク対応機器 接続に関する詳細は、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。 この接続で利用できるネットワーク機能は、「他の機器とのお部屋ジャンプリンク」のみです。(→36)	不要 お買い上げ時の設定 (→48)にしておいてください。

ネットワークの接続方法の変更時に

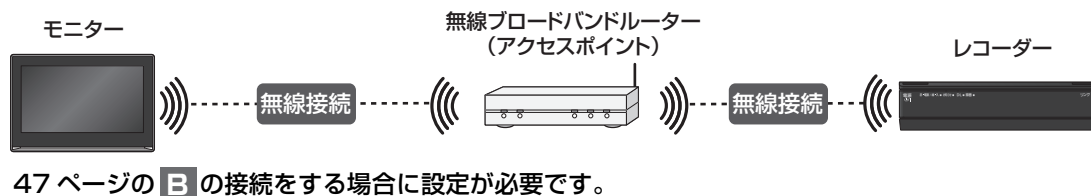
- レコーダーに LAN ケーブルを抜き差しする場合は、本機の電源を切り、電源コードを抜いた状態で行ってください。
- 録画などレコーダーが動作中は、ネットワーク設定を変更できません。

LAN ケーブルをご使用時に

- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
- それでも良くならない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルのご使用をお勧めします。
- カテゴリ 5 (CAT5) 以上の LAN ケーブルのご使用をお勧めします。

ネットワークの設定をする

無線ブロードバンドルーターを使って、レコーダーとモニターを無線で接続するときのみ設定が必要です。



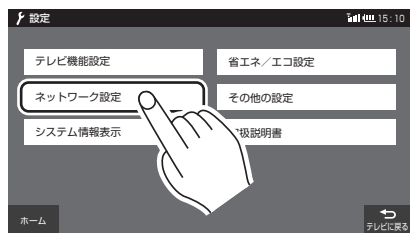
1 モニターで「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

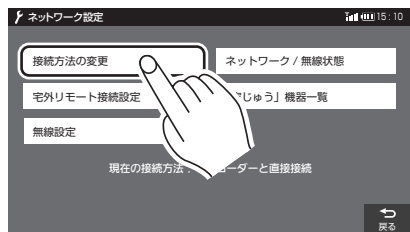
2 「設定する」をタッチする



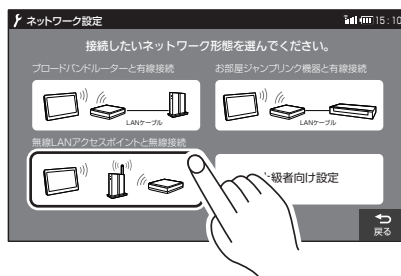
3 「ネットワーク設定」をタッチする



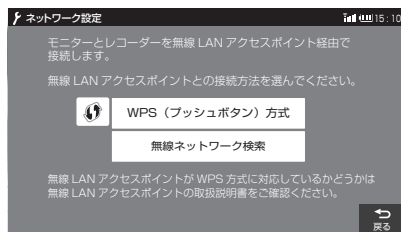
4 「接続方法の変更」をタッチする



5 「無線 LAN アクセスポイントと無線接続」をタッチする



6 「接続方法」をタッチする



無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS（Wi-Fi Protected Setup™）に対応している場合は、「WPS（プッシュボタン）方式」をタッチすると、簡単に設定することができます。
対応していない場合は「無線ネットワーク検索」をタッチして、設定してください。

7 画面に従って、設定する

■モニターとレコーダーをお買い上げ時の状態に戻すには

左記手順 4 のあと

- ① レコーダーの [電源ON/I] を押して、電源を入れる
- ② レコーダーのリンクボタンを 5 秒以上押す
 - 電源ランプが点滅します。
- ③ モニターの「接続開始」をタッチする

●お知らせ

●WPSとは、無線 LAN 機器との接続やセキュリティに関する設定を簡単に行うことができる機能です。お持ちの無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が対応しているかどうかは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

モニターの廃棄について

モニターを廃棄する場合、「モニターの設定リセット」(→37)を実行したあと、モニター内蔵の電池を取り出して、電池のリサイクルにご協力ください。

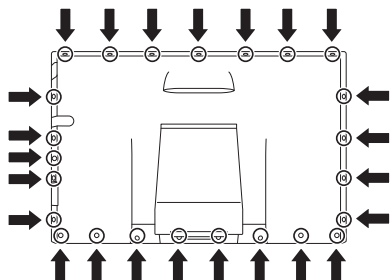
製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

●この図は、モニターを廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。

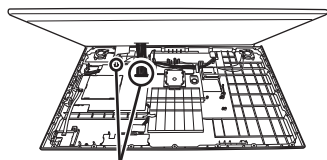
- 電池を使い切ってから分解してください。
- 上手に取り出せない場合、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(→57)へお問い合わせください。

電池の取り出し方 UN-JD15T3

- 1 スタンド保持板を外して(→24)、下記イラストの矢印箇所のねじを外す(24本)
 - ねじに貼ってあるシールをはがしてください。
 - 市販の精密ドライバー(＋、サイズ: No.0)で、ねじを外してください。

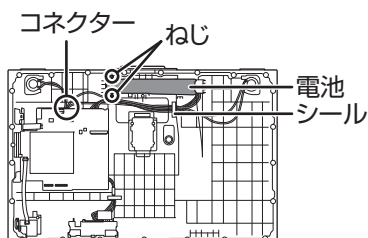


- 2 画面上部が手前になるように表向きにして、パネル面を開ける
- 3 コネクター(2本)を外し、パネルを取り外す



コネクター

- 4 ねじ(2本)を外し、電池おさえを外す
- 5 コネクター(1本)を外し、シールをはがす

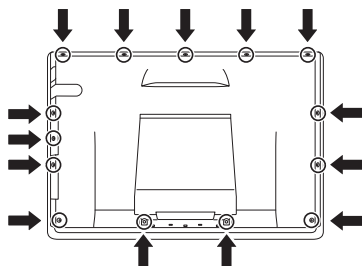


- 6 電池を取り出す

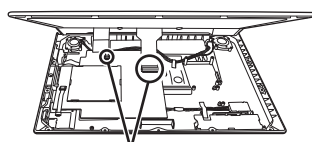
- 電池は貼りつけられていますので、引っ張ってはがしてください。

電池の取り出し方 UN-JD10T3

- 1 スタンド保持板を外して(→24)、下記イラストの矢印箇所のねじを外す(14本)
 - ねじに貼ってあるシールをはがしてください。
 - 市販の精密ドライバー(＋、サイズ: No.0)で、ねじを外してください。

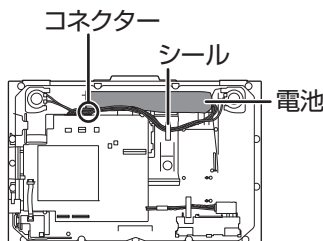


- 2 画面上部が手前になるように表向きにして、パネル面を開ける
- 3 コネクター(2本)を外し、パネルを取り外す



コネクター

- 4 コネクター(1本)を外し、シールをはがす



- 5 電池を取り出す

- 電池は貼りつけられていますので、引っ張ってはがしてください。

使用済みの充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。
- 不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。



充電式
リチウムイオン
Li-ion00 電池使用

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

- ホームページ <http://www.jbrc.net/hp>

ネットワークの接続/設定

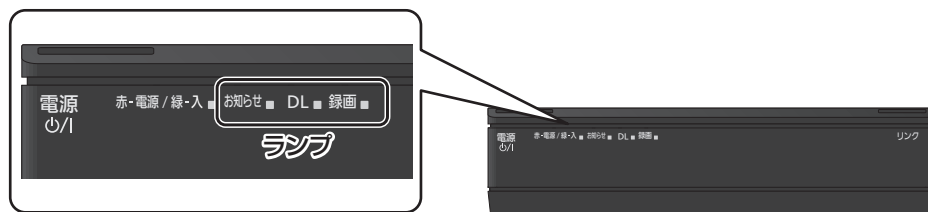


必要なとき

こんな表示が出たら

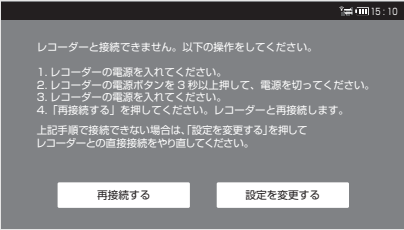
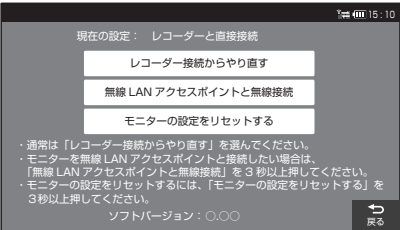
レコーダー

レコーダーのランプの状態に応じて、下記の項目を確かめてください。



本体のランプの状態	調べるところ・原因・対策
	●ダウンロード実行中またはソフトウェアの更新中です。“DL”ランプが消えるまで、レコーダーを操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。
	●レコーダーの内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。ランプが消えるまで（約30分間）お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却用ファンの周りを空けてください。
	●レコーダーが正常に動作しません。レコーダー本体の[電源 〇/I]を押し、電源を切/入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	●本体動作に異常が確認されたため、正常に戻るための復旧動作中です。ランプが消えれば使えます。消えない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか確認してください。
	●（レコーダーのリンクボタンを押したとき）レコーダーの無線接続の準備ができていません。しばらく待ってからリンクボタンを押してください。

モニター

モニターの表示やランプ	調べるところ・原因・対策
 赤で速く点滅	●充電式電池に異常が発生しました。電源を入れて画面の表示をご確認ください。
電源「入」時に 	レコーダーとの接続に失敗しています。 ●レコーダーのネットワーク設定を変更した場合、モニター側でもネットワーク設定の変更が必要です。 「設定を変更する」をタッチして、設定を変更してください。 無線ブロードバンドルーターを使って接続する場合、「無線 LAN アクセスポイントと無線接続」をタッチしてください。  ●モニターとレコーダーがどのように接続されているかわからない場合、「設定を変更する」をタッチしたあと、「レコーダー接続からやり直す」をタッチし、いったんお買い上げ時の状態に戻してください。宅内ネットワークに接続する場合は、ネットワークの接続と設定を変更してください。(➡46～48) ●設定を変更してもうまくつながらない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。(上記画面のソフトウェアバージョンをお聞きすることがあります)

?

必要なとき

故障かな !?

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

「故障かな !?」の内容は、本体に組み込まれている取扱説明書 (→3) も併せてご覧ください。

次のような場合は、故障ではありません

- モニターの電源切 / 入時にスピーカーやヘッドホンから聞こえる音
- モニター充電中に、AC アダプターの内部で音がある
- モニターの液晶画面の 0.01% の画素欠けや常時点灯
- レコーダーの電源切 / 入時の音
- レコーダーが以下の状態のときに、HDD の動作音が聞こえる場合があります。
 - ・ 電源切 / 入時
 - ・ 番組表データを受信中
 - ・ ソフトウェア更新中
 - ・ 録画中
 - ・ 録画モード変換時
 - ・ 予約録画終了時または午前 4 時ごろ (1 週間に 1 回程度) の、レコーダー全体の自動再起動時
- 無線の状態によっては、モニターでの視聴や再生中に映像や音声途切れたり、停止する場合があります。

操作を受け付けなくなったときは…

- 各種安全装置が働いていることがあります。

① [電源 〇/I] を押し、電源を切る

- モニターが切れない場合は、約 3 秒間押したままにすると強制的に切れます。
(それでも切れない場合は、伸ばしたクリップなどをリセットボタン (→14) に差し込んで押す)



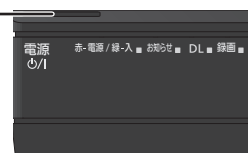
モニター

[電源 〇/I] を
3秒以上押す

- レコーダーが切れない場合は、約 3 秒間押したままにすると強制的にリセットされます。
(それでもリセットされない場合は、電源コードをコンセントから抜き、約 1 分後再びコンセントに差し込む)

レコーダー

[電源 〇/I] を
3秒以上押す



② [電源 〇/I] を押し、電源を入れる

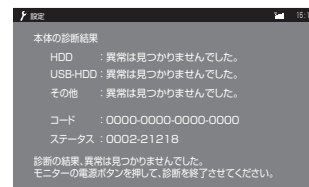
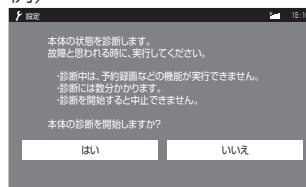
上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

本体の診断について

故障と思われる症状が出たときは、下記の操作を行って機器の状態を診断することができます。

- ① 「ホーム」をタッチする
- ② 「設定する」をタッチする
- ③ 「その他の設定」をタッチする
- ④ 「レコーダーの診断」を 3 秒以上触れたままにする
- ⑤ 「はい」をタッチする
 - 診断を開始します。

例)

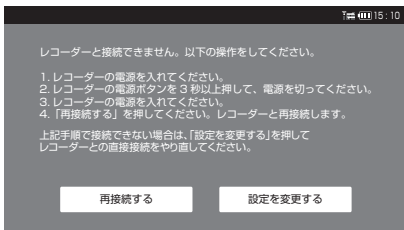


- すべての故障を診断できるわけではありません。あらかじめご了承ください。
- レコーダー本体でも本体の診断を行うことができます。詳しくは、内蔵の取扱説明書をご覧ください。(→3)

モニター

操作ができない レコーダーとの接続ができない

- レコーダーの電源コードがつながっていますか。
モニターを操作するには、レコーダーの電源コードが接続されている必要があります。
- レコーダーとの無線接続が正しく設定されていますか。
設定をやり直す場合 (➔22、23、48)
- レコーダーの「ネットワーク通信設定」の変更または「かんたんネットワーク設定」を実行していませんか。
その場合は、モニター側でもネットワークの設定が必要です。(➔48)
- レコーダーとの接続に失敗すると下記の画面が表示されます。画面の指示に従い、再接続してください。



- レコーダーの電源ランプが赤に点灯していない場合は、一度レコーダーの【電源 〇/I】を3秒以上押して、リセットしてください。(➔14)
- 再度、接続しても失敗する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- タッチパネルの操作は、指で触れてください。(爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります)

映像が映らない 映像が乱れる

- 以下の場合、テレビ放送受信時に映像が乱れたり、映像が映らないことがあります。故障ではありません。
 - ・気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ
 - ・BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

自動的に電源が切れた

- 「無操作電源〔切〕」(➔37) や「無信号電源〔切〕」(➔37) が働いている場合、自動的に電源が切れます。
- モニターの温度が上昇すると、安全のため自動的に電源が切れます。高温になる場所でのモニターの使用はしないでください。

充電しても使用できる時間が極端に短い

- 電池の寿命です。電池の交換は、お近くの「修理ご相談窓口」(➔57) にお問い合わせください。

ネットワーク

接続機器との通信ができなくなった

- 通信が混み合っている場合があるため、しばらく待って再度実行してください。
- ブロードバンドルーターのリセットを行ってみてください。
- ネットワークに関する詳細は、内蔵の取扱説明書(➔3) や当社ホームページ(➔3) をご覧ください。

レコーダーを修理依頼するとき

- HDDの初期化（録画内容の消去）に関するお願い
HDDは大変デリケートな部品です。細心の注意を払って修理を行いますが、修理過程においてやむをえず記録内容が失われたり、故障状態によってはHDDの初期化（出荷状態に戻すため、記録内容はすべて失われます）や交換が必要な場合があります。HDDの初期化に同意できない場合は、その旨を修理をご依頼されるときにご連絡ください。（ただし、初期化しないと修理ができない場合があります）
- USB-HDDに関するお願い
USB-HDDをお使いになっていた場合、レコーダーの修理過程においてUSB-HDDの登録が取り消される場合があります。
再度登録し直せばお使いいただけるようになりますが、記録内容はすべて失われます。このような場合、記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。

?

必要なとき

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任を負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance” の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup のマークは、“Wi-Fi Alliance” の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、“WPA2” は “Wi-Fi Alliance” の商標または登録商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイル Wnn を使用しています。
“Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License 及び VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされていません。
・AVC 規格及び VC-1 規格に準拠する動画（以下、AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合
・個人的かつ非営利活動に従事する消費者によって記録された AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
・ライセンスを受けた提供者から入手された AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- レコーダーがテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、下記をご参照ください。
・レコーダーのソフトウェアについて
レコーダーリモコンの [スタート] ボタンを押し、“全機能から選ぶ” → “設定する・その他の機能” → “メール／情報・診断コード” → “メール／情報” → “ID 表示” → “ソフト情報”
・モニターのソフトウェアについて
モニターの「ホーム」画面を表示し、“設定する” → “システム情報表示” → “ソフト情報表示へ”

- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、レコーダーが記憶します。万一、レコーダーの不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
- レコーダーは 2014 年 3 月現在のデジタル放送規格の運用条件（著作権保護内容）に基づいて設計されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- シーン / 見どころ情報は、情報提供元より提供された番組関連情報を元に表示しています。当社は、シーン / 見どころ情報について、表示結果としての完全性、正確性、網羅性、的確性、十分性、その他あらゆる意味での完成度について、一切保証を行うものではありません。シーン / 見どころ情報の正確性、的確性、完成度などに起因しまたは関連して生じたお客様の損失・損害について、当社は一切責任を負わないものとします。
- 天災、システム障害などの事由により、シーン / 見どころ情報が表示できない場合があります。当社は、シーン / 見どころ情報の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。



音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホン



音のエチケット
シンボルマーク

放送やネットワークのサービス事業者が提供する以下のサービス内容は、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

- 番組表表示や、1 ヶ月の番組表、注目番組などの電子番組表サービス
- 宅外リモート接続機能
- その他の放送・ネットワーク事業者が提供するサービス

モニターのソフトウェアについて

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニックにより、又はパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) と (4) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、本製品のホームページから所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対して、実費にて、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口： oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/>

レコーダーのソフトウェアについて

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) ～ (5) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細は、本製品のスタート画面から所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口： oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/>

?

必要なとき

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() -
お買い上げ日	年 月 日
miniB-CASカード番号	

※ miniB-CAS カード番号を記入してください。
お問い合わせのときに必要な場合があります。

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(→52 ~53) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

- | | |
|---------|--|
| ● 製品名 | HDD レコーダー付ポータブル
地上・BS・110度CS デジタル
テレビ |
| ● 品 番 | ☐ UN-JL15T3
☐ UN-JL10T3
☒ お買い上げの品番に記入してください。 |
| ● 故障の状況 | できるだけ具体的に |

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、保証書を添えてモニターとレコーダーの両方をご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は---

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口		365日 受付9時~20時
電話 フリーダイヤル  0120-878-981		パナは キュウハチイチ
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。		

- 修理に関するご相談は-----

パナソニック 修理ご相談窓口		パナは イイヨ
電話 フリーダイヤル  0120-878-554		
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。		
・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。		

お問い合わせのときは、診断コードをお聞きすることがあります。(→52)

事前に診断コードをお控えいただくと、お問い合わせへの迅速なご対応が可能となります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
東北地区	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
首都圏地区	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
中部地区	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市長瀬区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42
近畿地区	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上烏羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
中国地区	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
四国地区	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
九州地区	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
沖縄地区	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご覧ください。 <http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0513

?

必要なとき

英数字	ページ
■ HDD	
取扱い.....	53
■ HDMI	
アンプと接続.....	42
テレビと接続.....	40, 41
■ miniB-CAS カード.....	38
■ Web ブラウザ.....	34

あ 行	ページ
■ アンテナ	
接続する.....	39
■ アンプと接続する.....	42
■ インターネット.....	34
■ 追っかけ再生.....	30
■ オフタイマー.....	28
■ お部屋ジャンプリンク	
操作する（モニターで）.....	36
■ 音質モード.....	28
■ オンタイマー.....	28

か 行	ページ
■ 画質モード.....	28
■ 吸盤ホルダー	
装着する.....	25
■ コントロールバー.....	28

さ 行	ページ
■ 最新ニュース / 天気予報設定.....	32
■ 再生する（モニターで）.....	33
■ 字幕.....	28
■ 充電する.....	26
■ 消音.....	29
■ 消去する（モニターで）.....	33
■ 診断コード.....	52
■ 接続	
AC アダプター.....	21
Web ブラウザ.....	34
アンテナケーブル.....	20
アンプ.....	42
テレビ.....	38
電源コード.....	43
ネットワーク.....	46
無線 LAN 中継機.....	18
無線ブロードバンドルーター.....	46, 47
モニターとレコーダー.....	22
■ 設置	
モニター.....	21
レコーダー・モニター.....	16, 17, 18
■ 設定	
ネットワーク.....	48
モニター.....	37
レコーダー・モニター.....	23
■ 操作	
モニター.....	27

た 行	ページ
■ タイマー設定.....	28
■ ツールバー.....	35
■ 時計.....	28

な 行

ページ

- 内蔵の取扱説明書 3
- ネットワーク
 - 接続する 46, 47
 - 設定する（モニターで） 48

は 行

ページ

- 番組
 - 再生する（モニターで） 33
 - 消去する（モニターで） 33
- ブックマーク 35
- ホーム画面 27

ま 行

ページ

- 無線 LAN
 - 接続する 46
 - 設定する（モニターで） 37
- 無線と映像品質の設定 18

や 行

ページ

- 予約録画（モニターで）
 - 予約内容の確認・取り消し 31

ら 行

ページ

- レコーダーリモコン 44
- 録画
 - 最新ニュース / 天気予報 32
 - 放送中の番組 30
 - 予約録画 31

?

必要なとき

ホームページ

<http://panasonic.jp/support/>



操作方法や困ったときに役立つ
サポート情報を掲載しています。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！



<http://club.panasonic.jp/>



<http://mobile.club.panasonic.jp/>



※このサービスは
WEB限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口

電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル パナは キュウハチイチ

0120-878-981
※携帯電話・PHSからもご利用になります。

■上記番号が
ご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444
Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**
パナは イイヨ
※携帯電話・PHSからもご利用になります。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

●有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

●パナソニックスマートアプリの使いかたなど のご相談は…

パナソニック スマートアプリのご紹介サイト

<http://panasonic.jp/pss/ap/>

パソコン、スマートフォンのどちらからでもご覧になります。

スマートフォンを使った
タッチアクセス・無線アクセス機能ご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-832**
パナは ハチサンニ
※携帯電話・PHSからもご利用になります。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

本機の使用上、何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のHDDレコーダー付ポータブル地上・BS・110度CSデジタルテレビの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 本体に変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
電源を切り、コンセント
から電源プラグを抜い
て、必ず販売店に点検を
ご相談ください。

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2014

SQT0248-1
F0414SQ1044